

令和8年度 土淵川外河川維持工事	
工事番号	河維 第5081号
路線名 河川	土淵川外
施工場所	弘前市大字樋の口町外 地内
位置図	縮尺 1:50,000
図面番号	25 葉中 1
中南県土整備事務所	
青森県	



令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新土淵川
施行所 施 箇	弘前市大字樋の口町地内
補修一般図	縮尺 S=1:50
図面番号	25 葉中 2
中南県土整備事務所	
青 森 県	

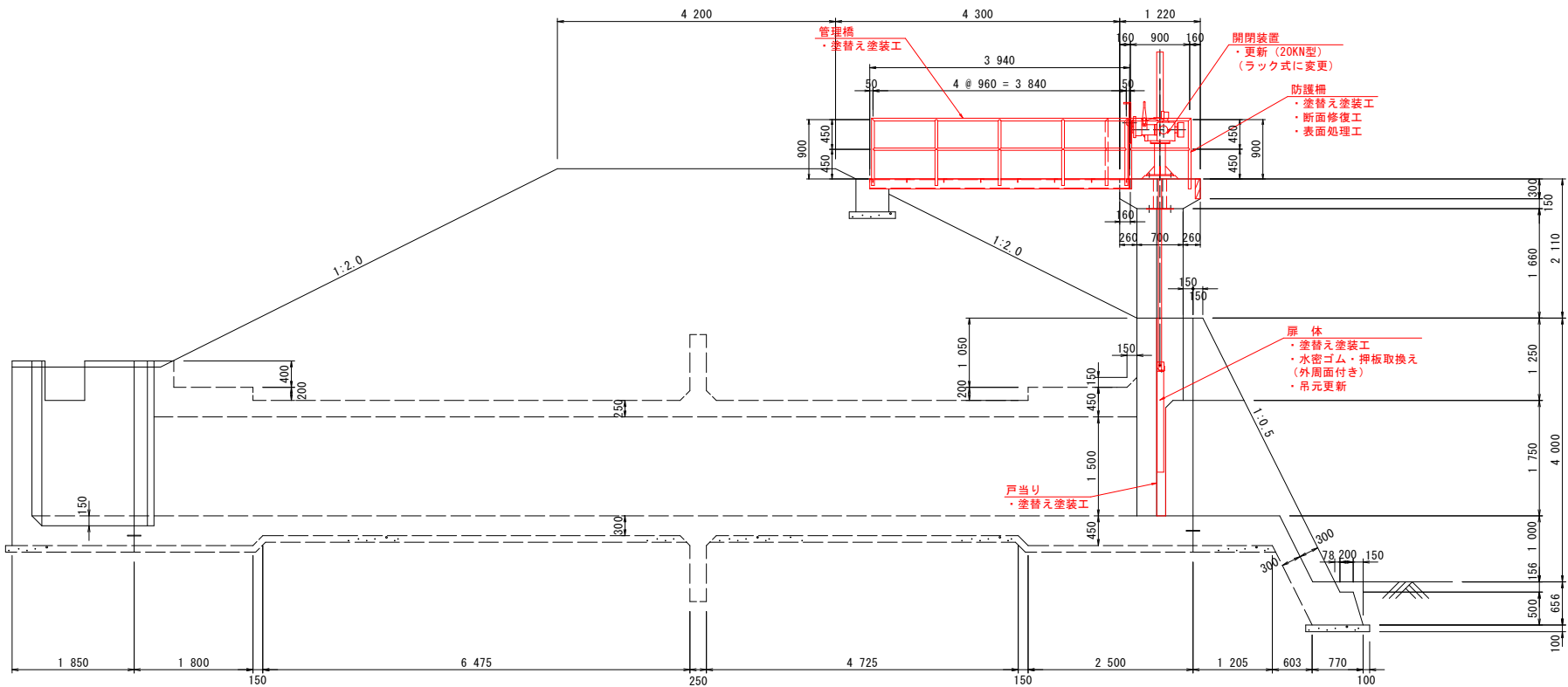
2
8

補 修 一 般 図

【新土淵川1号(左岸)】

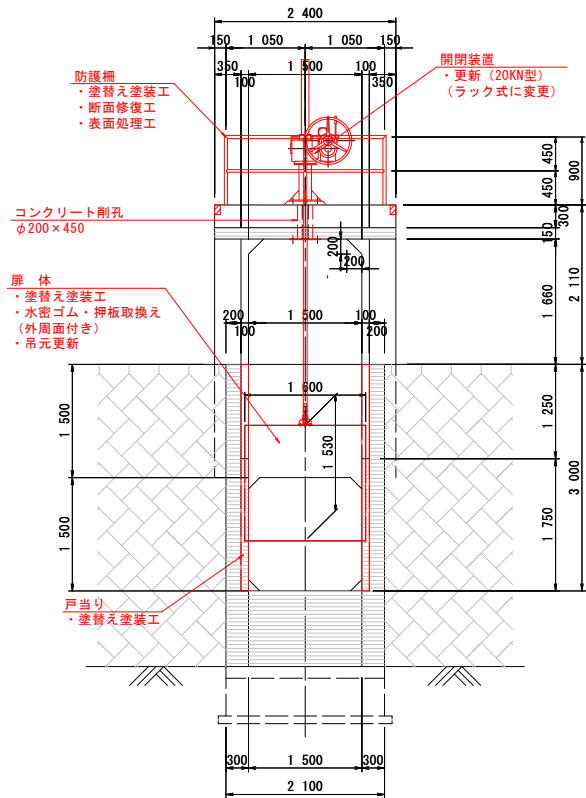
側 面 図

S=1:50



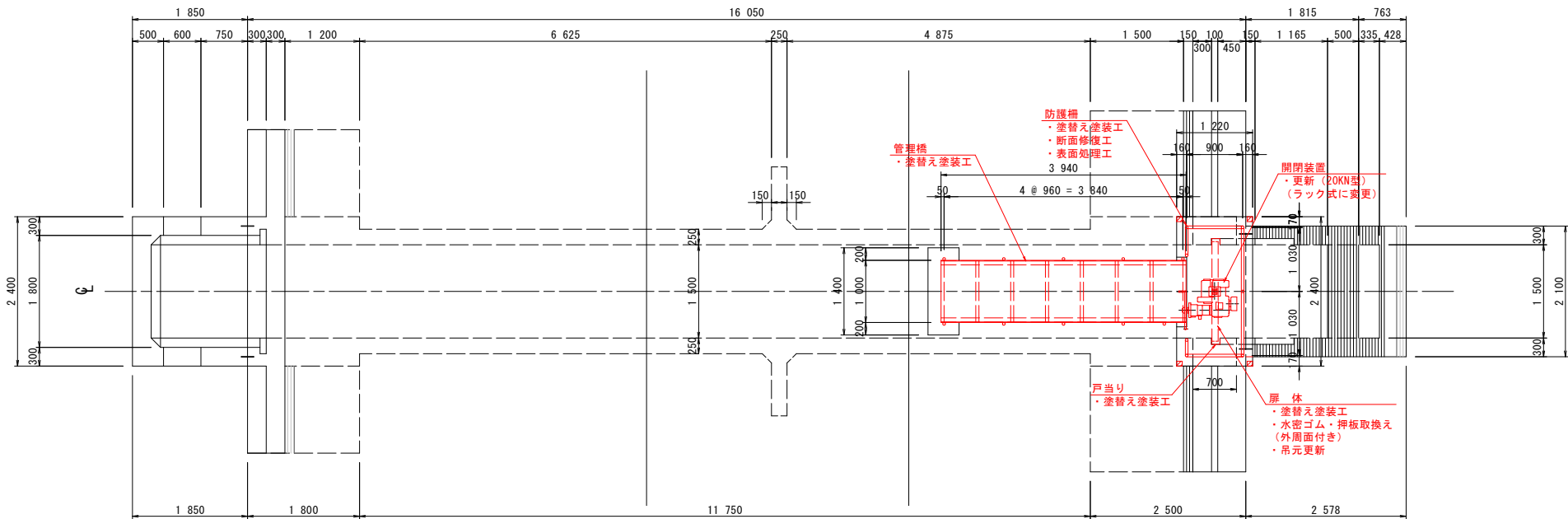
正 面 図

S=1:50



平 面 図

S=1:50



補修対策一覧表

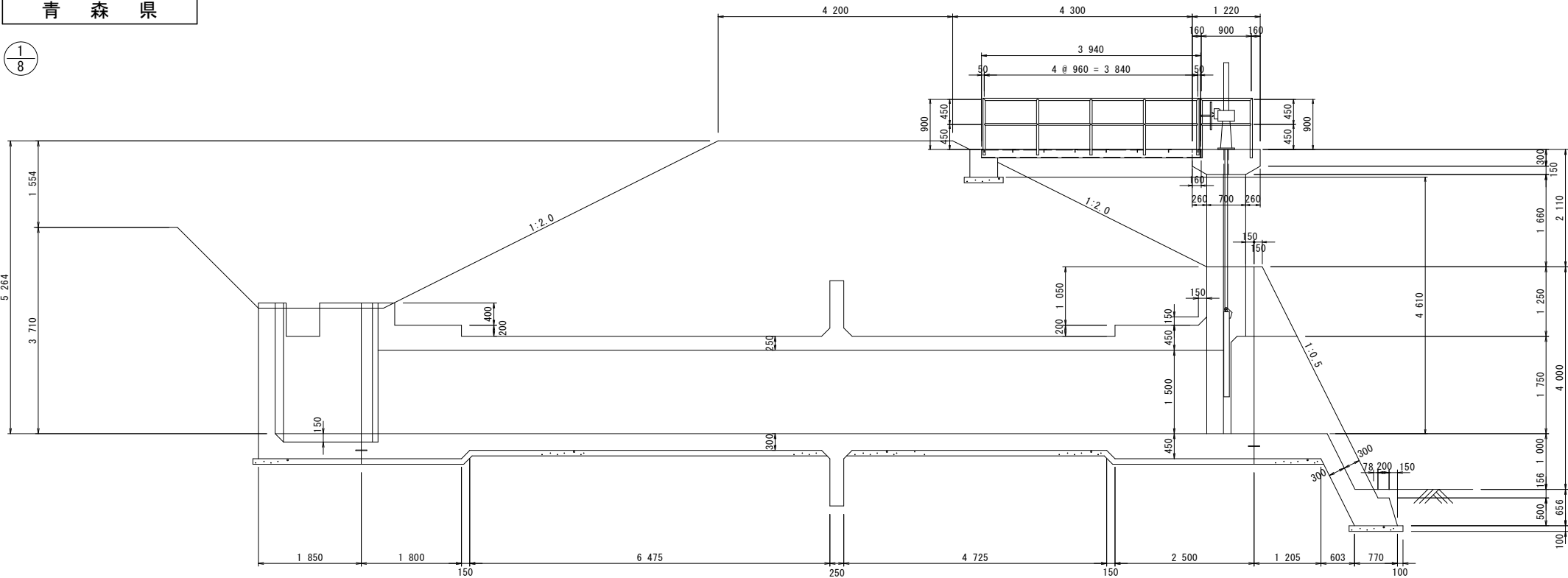
部 材 名	補 修 工 法	工 法 概 要
扉 体	塗替え塗装工	旧塗膜を除去し塗替え塗装を行う。(b-1B塗装系)
	水密ゴム・押板取換え (外周面付き)	劣化した水密ゴム、押板の取換えを行う。
	吊元更新	開閉装置の更新に伴い、吊元の更新を行う。
戸 当 り	塗替え塗装工	旧塗膜を除去し塗替え塗装を行う。(b-1B塗装系)
	更 新	塗装劣化、腐食、損傷した開閉装置の更新を行う。 (スリンドル式→ラック式) (20KN型)
開閉装置	コンクリート削孔	操作台コンクリートのラック棒部分を削孔する。(φ200)
管理橋	塗替え塗装工	旧塗膜を除去し塗替え塗装を行う。(c-2B塗装系)
防護柵	塗替え塗装工	旧塗膜を除去し塗替え塗装を行う。(c-2B塗装系)
	コンクリート補修工	コンクリートの欠損部を左官工法によりポリマーセメントで断面修復する。

《留意事項》

- 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。
- 塗装塗装の素地調整に際し、有害物含有試験を実施して有害物の有無を確認すること。
有害物（鉛等）が確認された場合は、法令に則り適正に処理すること。

令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新土淵川
施行所 施 箇	弘前市大字樋の口町地内
現況一般図	縮尺 S=1:50
図面番号	25 葉中 3
中南県土整備事務所	
青 森 県	

1
8



側 面 図

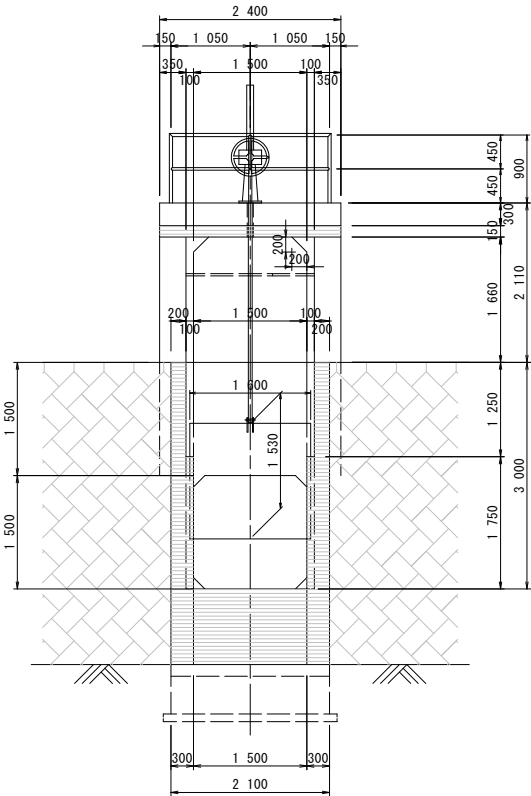
S=1:50

現 況 一 般 図

【新土淵川1号(左岸)】

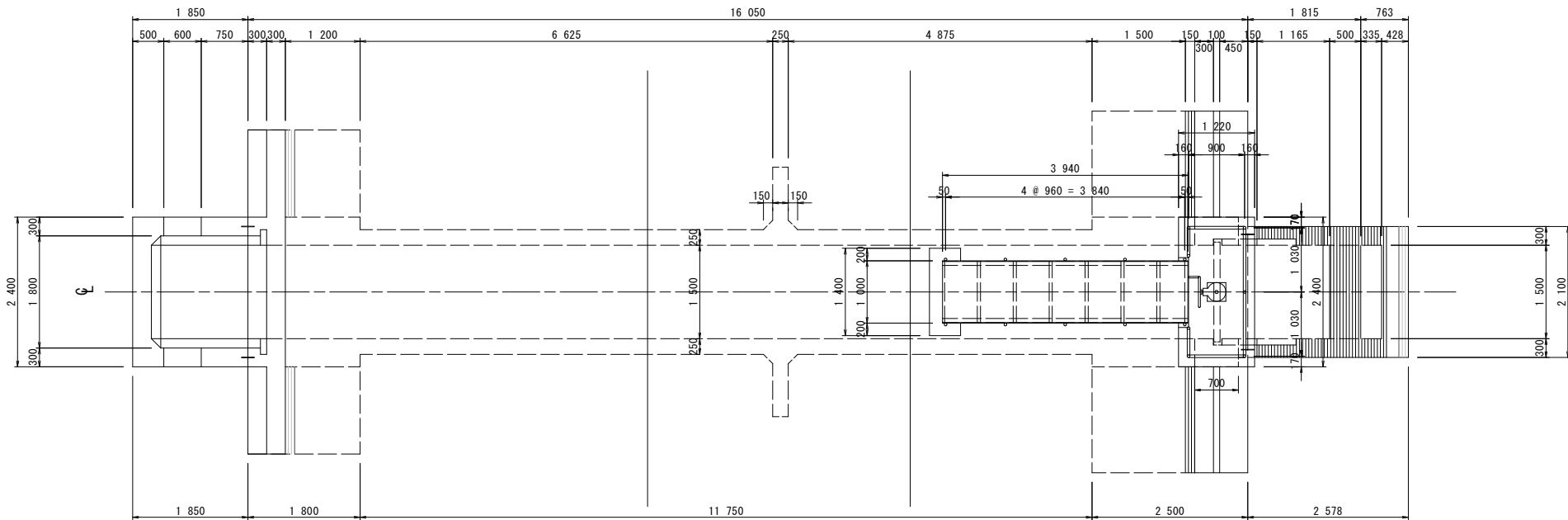
正 面 図

S=1:50



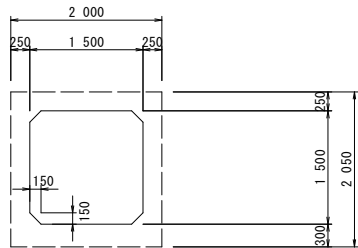
平 面 図

S=1:50



断 面 図

S=1:50



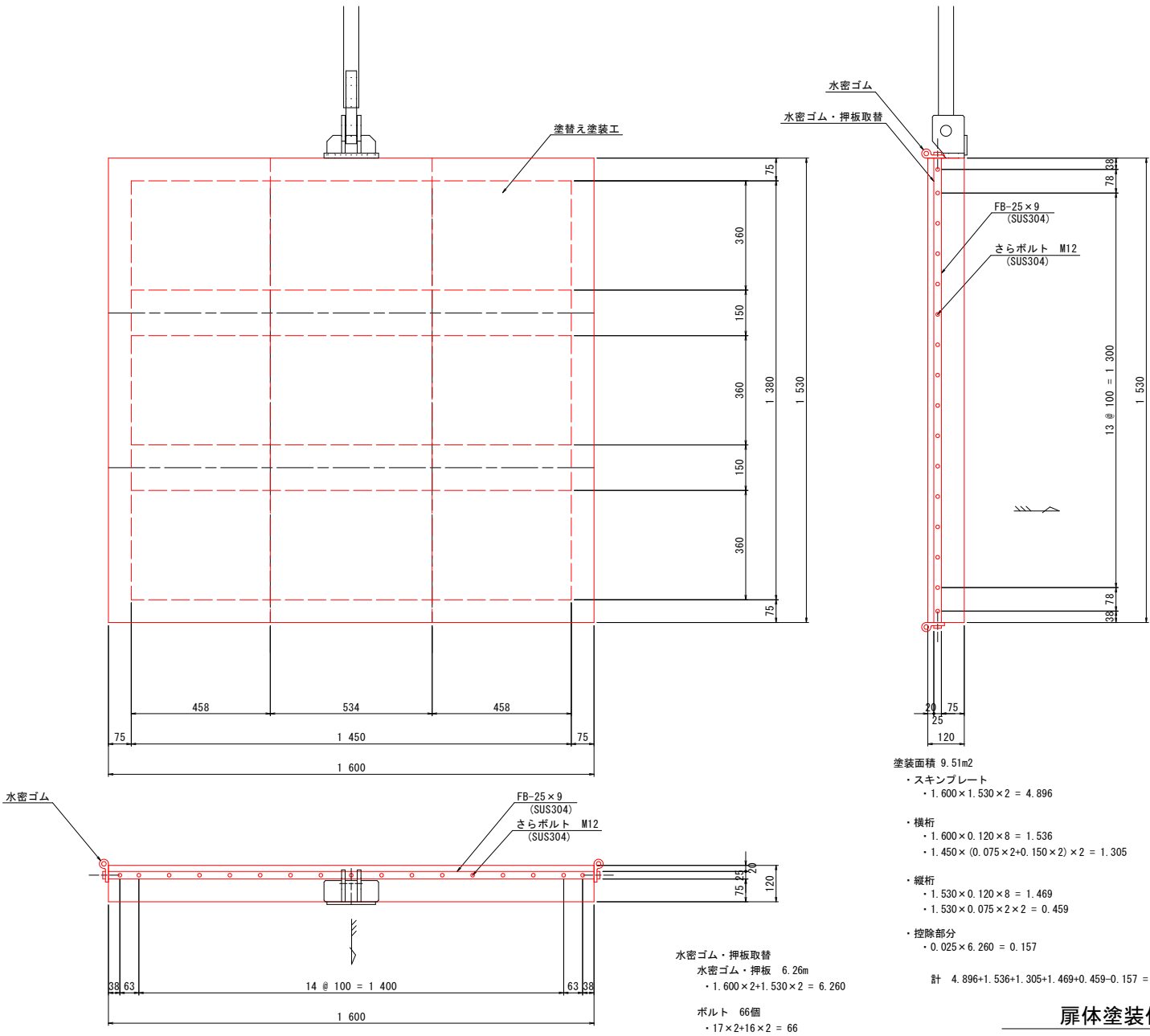
令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新土淵川
箇所 施 工 所	弘前市大字樋の口町地内
厚体補修図	縮尺 図示
図面番号	25 葉中 4
中南県土整備事務所	
青 森 県	

3
8

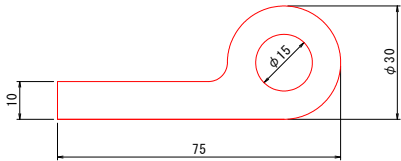
扉 体 補 修 図
【新土淵川1号(左岸)】

扉 体 部
S=1:10

戸 当 り 部
S=1:20



水 密 ゴ ム
S=1:1



扉体塗装仕様

b-1B 塗装系				
塗装工程	塗 料 名	参考使用量 (g/m ²)		参考膜厚 (μm)
		エアレス	刷毛塗	
素地調整	1種ケレン			
第一層目 (下塗)	有機ジンクリッチペイント	650	500	75
第二層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第三層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第四層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100

戸 当 り 塗 装 仕 様

b-1B 塗装系				
塗装工程	塗 料 名	参考使用量 (g/m ²)		参考膜厚 (μm)
		エアレス	刷毛塗	
素地調整	3種ケレン			
第一層目 (下塗)	有機ジンクリッチペイント	650	500	75
第二層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第三層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第四層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100

《留意事項》

- (1) 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。
- (2) 塗装替え塗装時に、鋼材の腐食・欠損等が見られた場合は、補修を実施することとし、補修後に塗装替え塗装を行うこと。
- (3) 水密ゴムの吊り金具に干渉する部分は切除すること。
- (4) 塗装替えの素地調整に際し、有害物含有試験を実施して有害物の有無を確認すること。有害物（鉛等）が確認された場合は、法令に則り適正に処理すること。

令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新土淵川
施行所 施 箇	弘前市大字樋の口町地内
開閉装置更新詳細図	縮尺 S=1:20
図面番号	25 葉中 5
中南県土整備事務所	
青 森 県	

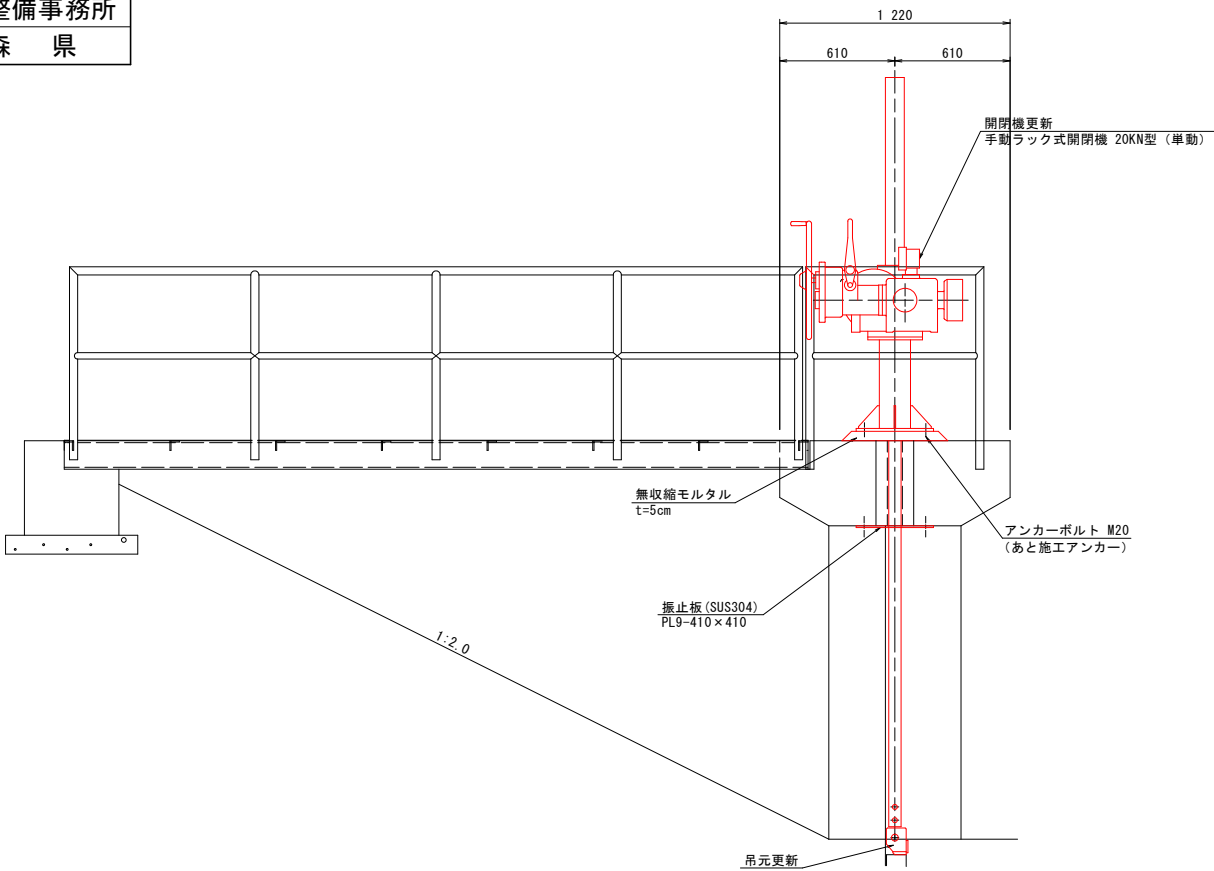
4
8

開閉装置更新詳細図

【新土淵川1号（左岸）】

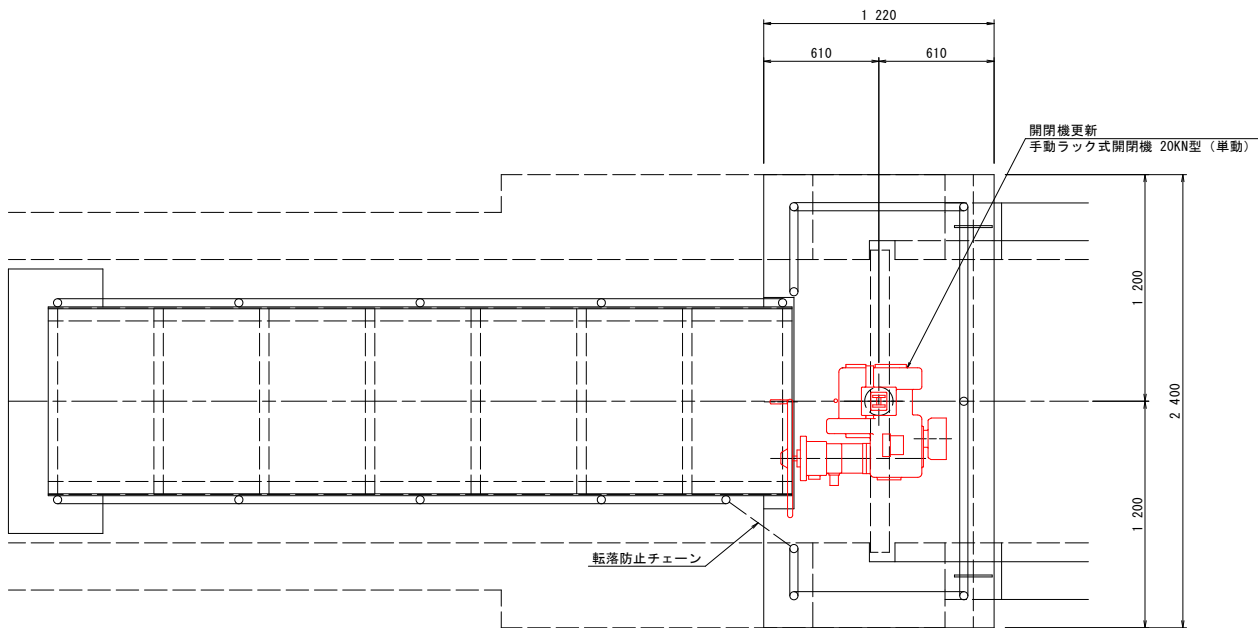
側 面 図

S=1:20



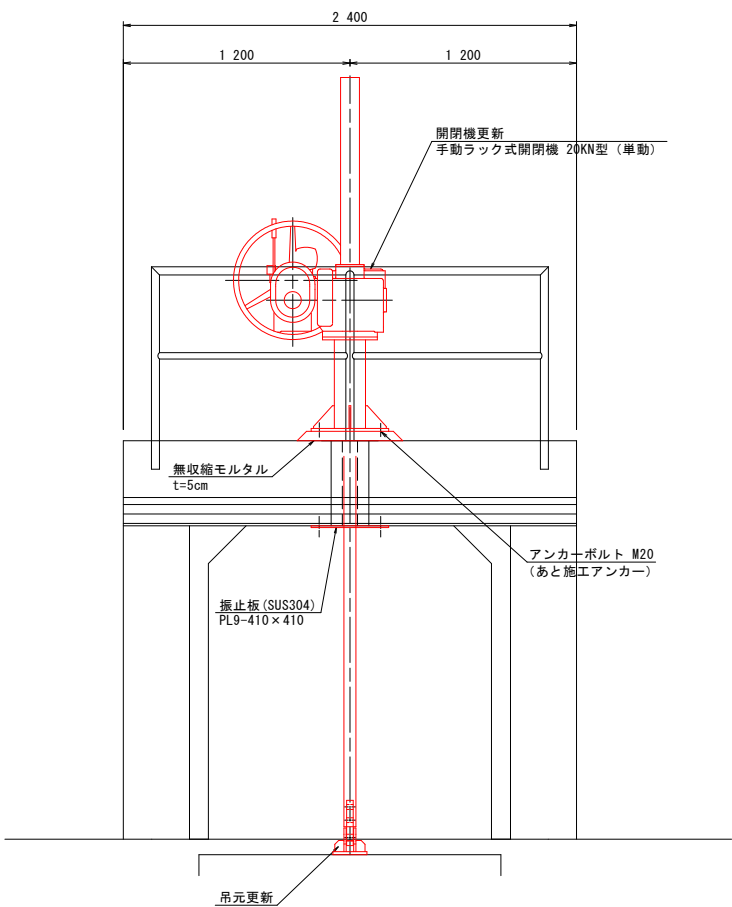
平 面 図

S=1:20



断 面 図

S=1:20



開閉装置塗装仕様

C-2 塗装系

塗装工程	塗 料 名	標準膜厚 (μ m)	参考塗布量 (g/m ²) エアレススプレー
素地調整	1種ケレン		
第一層目 (下塗)	無機ジンクリッチペイント	75	650
ミストコート	ミストコート	—	160
第二層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	80	400
第三層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	80	400
第四層目 (中塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料用中塗	40	220
第五層目 (上塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料上塗	30	170
合 計		305	

《留意事項》

(1) 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。

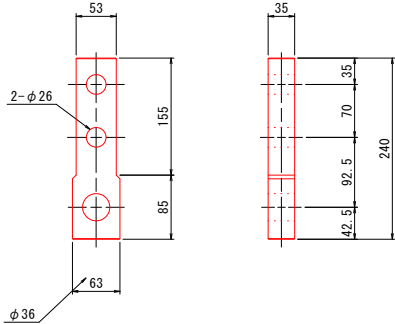
令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新土淵川
施行所 施 箇	弘前市大字樋の口町地内
開閉機組立図	縮尺 図示
図面番号	25 葉中 6
中南県土整備事務所	
青 森 県	

5
8

ラ ッ ク 棒 継 手

S=1:5

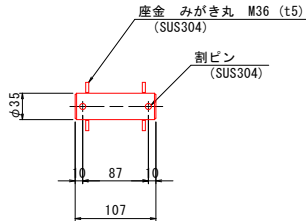
材質 SUS304



吊 ピ ン

S=1:5

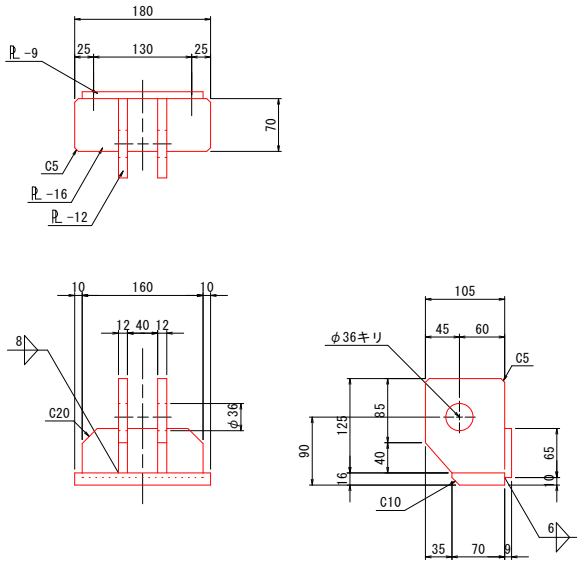
材質 SUS304N2



吊 金 具

S=1:5

材質 SUS304



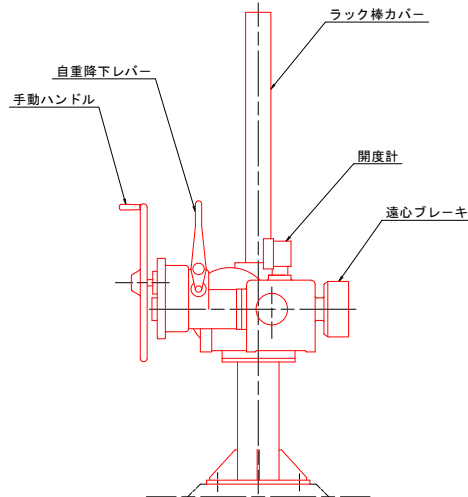
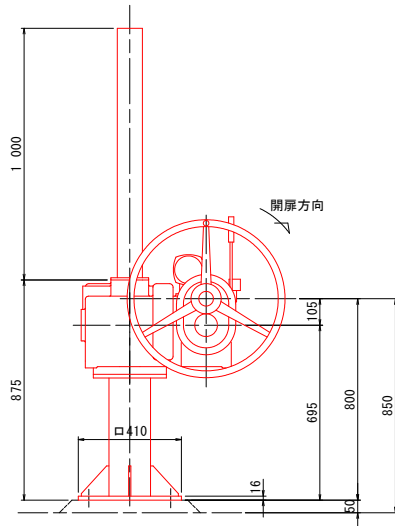
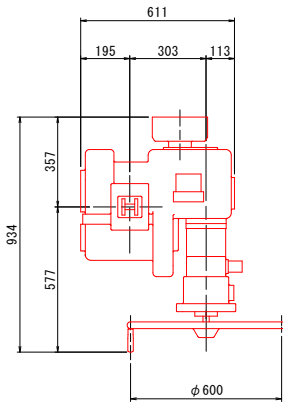
開 閉 機 組 立 図

【新土淵川1号(左岸)】

手 動 ラ ッ ク 式 開 閉 機

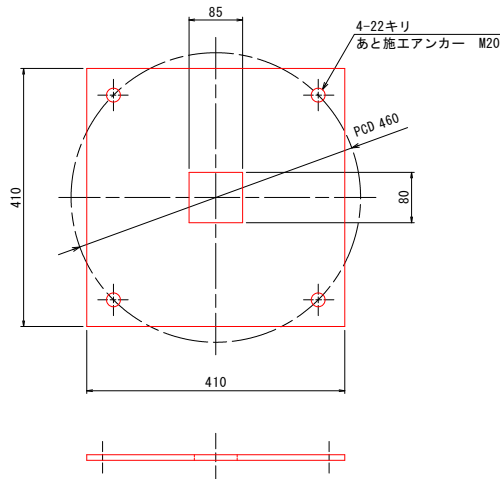
S=1:15

20. OKN型 (単動)



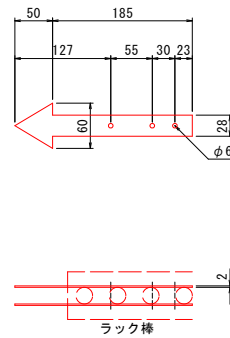
振 止 板

S=1:6



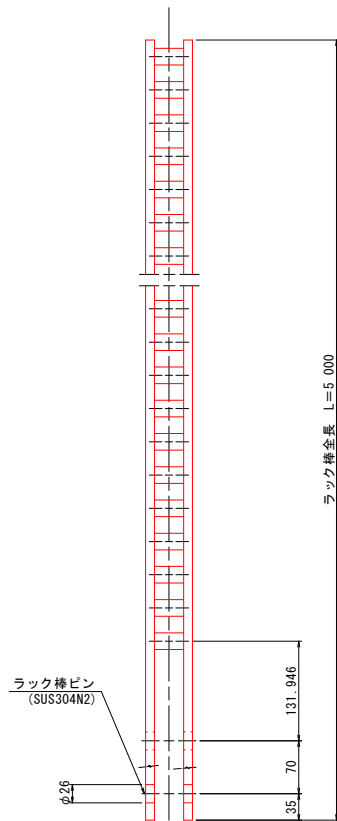
鳥 害 防 止 板

S=1:5



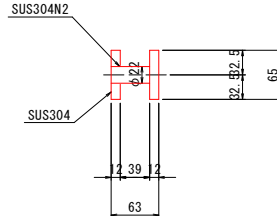
ラ ッ ク 棒

S=1:5



ラ ッ ク 棒 断 面 図

S=1:5



$$\frac{6}{8}$$

【新土淵川1号(左岸)】

S=1 : 20



- 高欄
 - 25A ($\phi 34.0$) : 外層 = 0.107
 - 32A ($\phi 42.7$) : 外層 = 0.134
 - 25A : 0.107 $\times$ (0.934 $\times$ 7+0.634) = 0.77
 - 32A : 0.134 $\times$ (3.883 $\times$ 5.583+1.021 $\times$ 4+1.000 $\times$ 6 = 2.35
- 主桁
 - [150 $\times$ 75 $\times$ 6.5 $\times$ 10
 - 0.512 $\times$ 3.940 = 2.02
- 横桁
 - L 50 $\times$ 50 $\times$ 6
 - 0.150 $\times$ 0.987 $\times$ 8 = 1.18
- 床版
 - CP-3.2
 - 1.000 $\times$ 3.940 $\times$ 2 - (0.075 $\times$ 3.940 $\times$ 2+0.050 $\times$ 0.850 $\times$ 8) = 6.99

(撤 去)

(設置)

c-2B 塗装系

塗装工程	塗 料 名	参考使用量 (g/m ²)		参考厚層 (μm)
		エアレス	刷毛塗	
素地調整	3種ケレン			
第一層目 (下塗)	有機ジシクリッチペイント	650	500	75
第二層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	300	240	60
第三層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	300	240	60
第四層目 (中塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料用中塗	220	180	40
第五層目 (上塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料上塗	170	140	30

《留意事項》

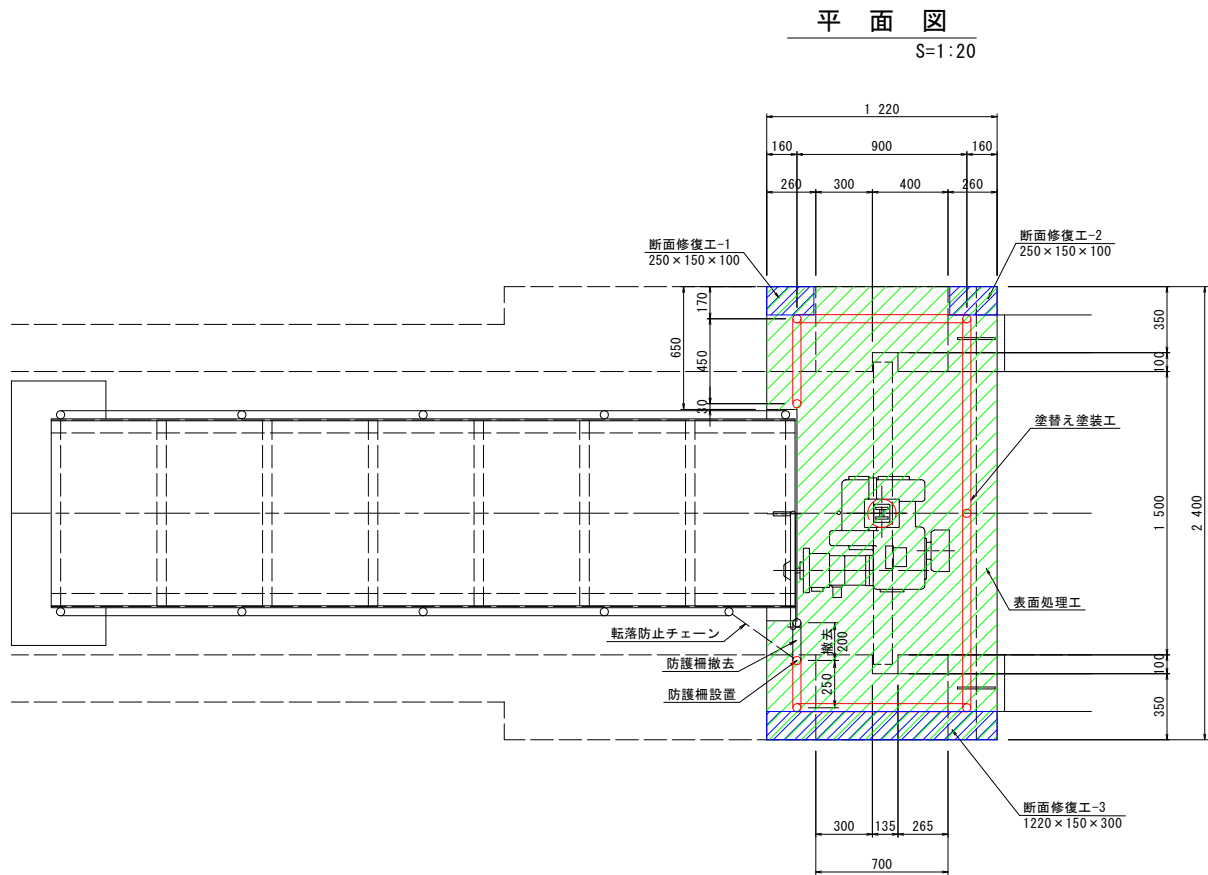
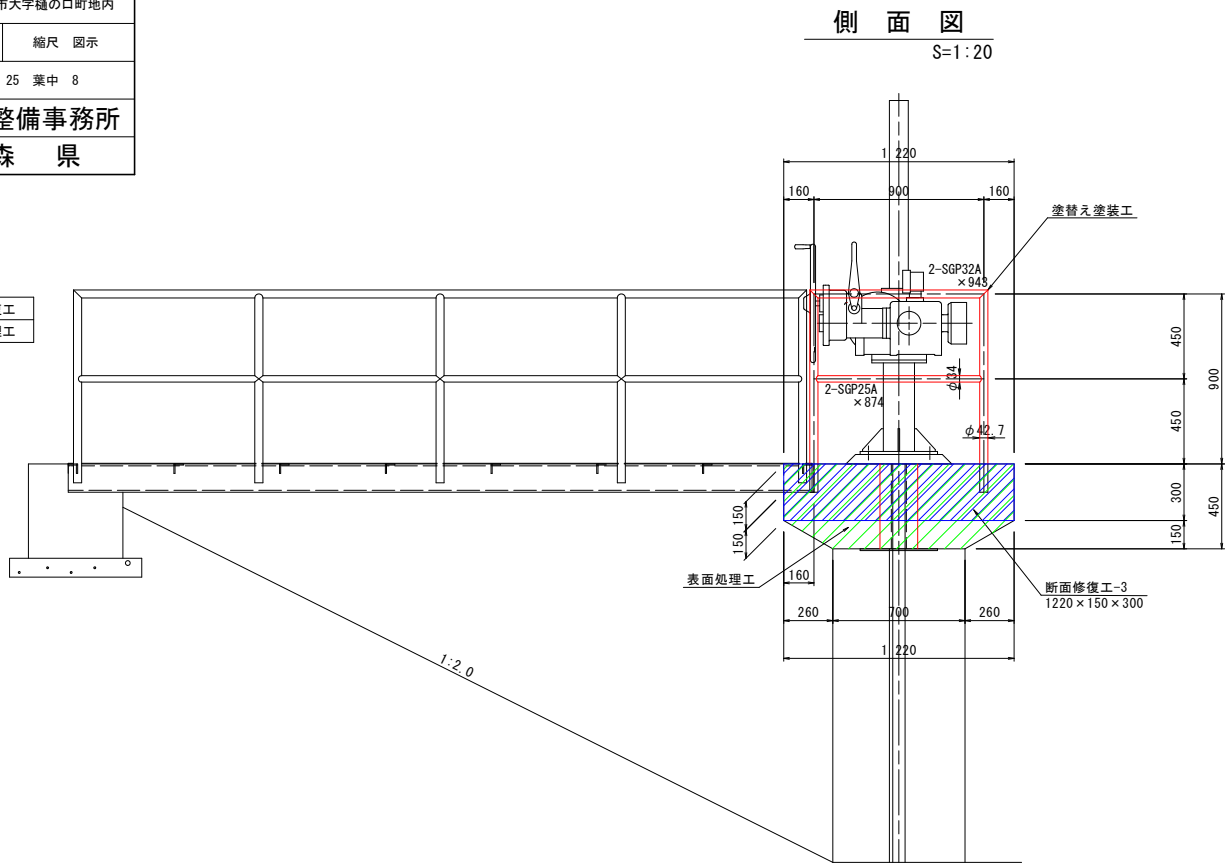
- (1) 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。
- (2) 塗替塗装の素地調整に際し、有害物含有試験を実施して有害物の有無を確認すること。
有害物（鉛等）が確認された場合は、法令に則り適正に処理すること。

令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新土淵川
施行所 箇 所	弘前市大字樋の口町地内
操作台補修詳細図	縮尺 図示
図面番号	25 葉中 8
中南県土整備事務所	
青 森 県	

7
8

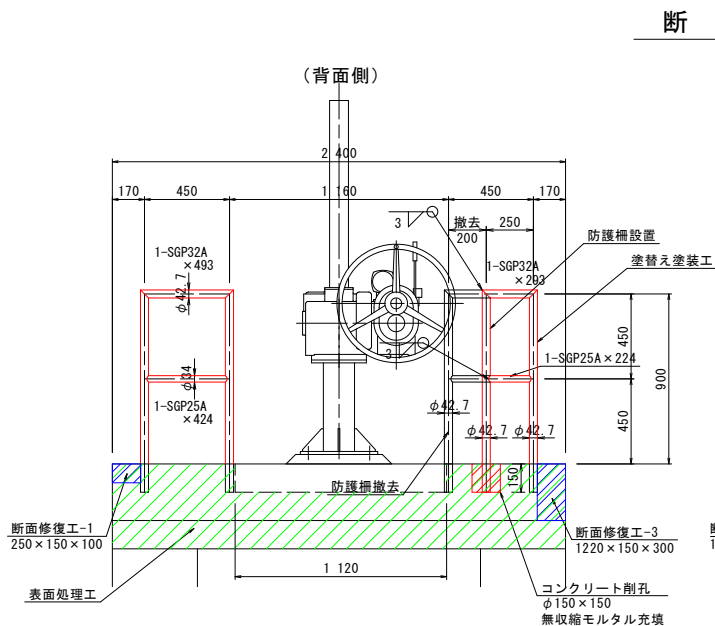
凡例

	断面修復工
	表面処理工



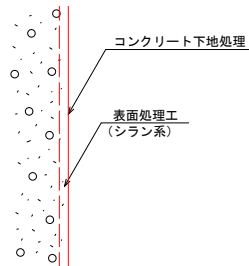
操作台補修詳細図

【新土淵川1号(左岸)】



表面処理工詳細図

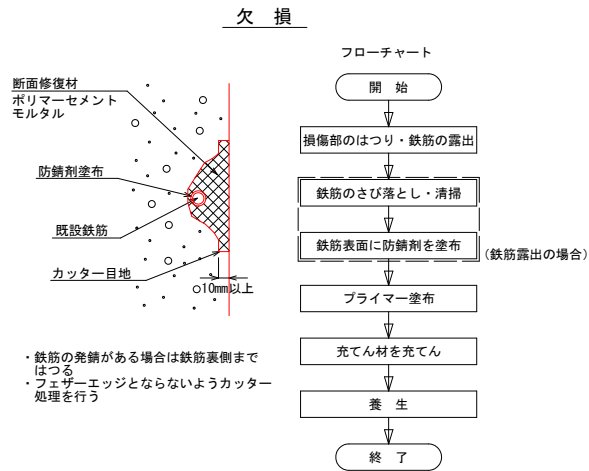
(表面含浸工法)



《表面処理工施工時の留意事項》

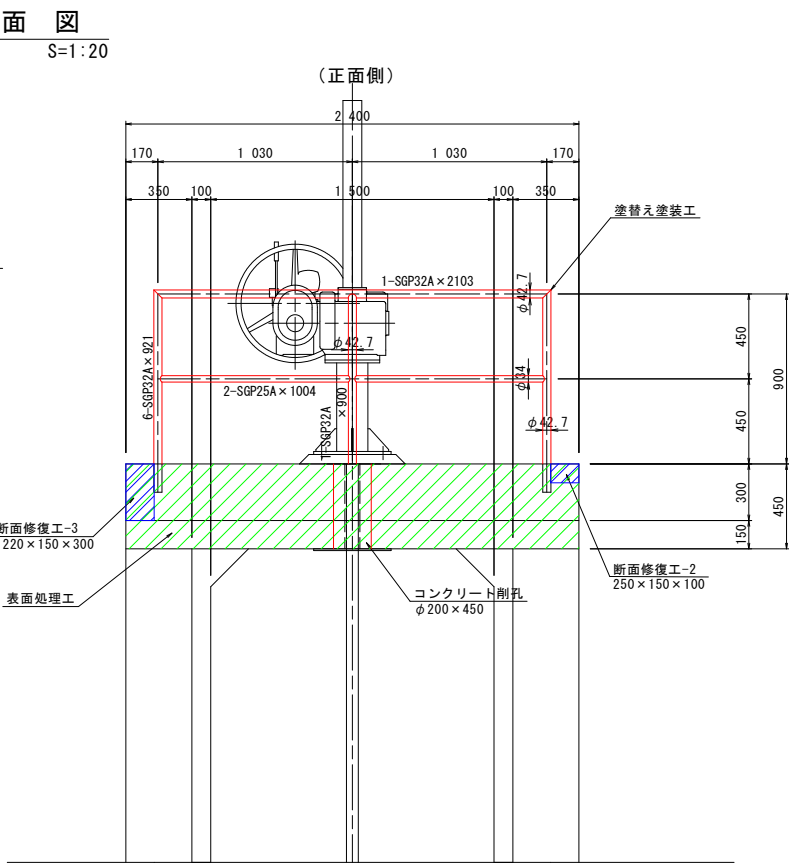
- (1) 表面含浸工はコンクリート表面の地下処理を行い、汚れ等の付着物を除去する。
- (2) 地下処理の際、コンクリート表面に脆弱部、欠損等が確認された場合は、ポリマーセメントモルタルで断面補修後に含浸工を行う。
- (3) 施工時は周囲に飛散しないよう、作業完了後(24時間)は降雨にさらされないよう養生を行う。
- (4) 図中詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

断面修復工概要図



《断面修復工施工時の留意事項》

- (1) 補修工法および詳細寸法は、施工時に再度確認のうえ、工法選定し施工すること。



断面修復工 0.063m3

- 1 0.250 x 0.150 x 0.100 = 0.004
- 2 0.250 x 0.150 x 0.100 = 0.004
- 3 1.220 x 0.150 x 0.300 = 0.055

表面処理工 6.482m2

- ・ 2.400 x 1.220 - 1.120 x 0.160 = 2.749
- ・ 2.400 x (0.300 + 1/2 (0.260 x 0.260 + 0.150 x 0.150)) x 2
- ・ 1.120 x 0.150 = 2.713
- ・ (1.220 x 0.450 - 0.260 x 0.150 / 2 x 2) x 2 = 1.020

塗装面積 1.97m2

・防護柵

25A (φ34.0) : 外周=0.107

32A (φ42.7) : 外周=0.134

25A : 0.107 x (1.004 x 2 + 0.874 x 2 + 0.424 x 0.224) = 0.47

32A : 0.134 x (2.103 + 0.943 x 2 + 0.921 x 6 + 0.900 + 0.493 + 0.293) = 1.50

操作台鋼材重量計算表

(撤去)

形状	寸 法 (mm)		本数	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (kg)	重量 (kg)	摘 要
	断 面	長 さ					
○	φ42.7	921	1	3.38	3.113	3.113	防護柵
○	φ42.7	200	1	3.38	0.676	0.676	防護柵
○	φ34	200	1	2.43	0.486	0.486	防護柵
合 計						4.275kg	

(設置)

形状	寸 法 (mm)		本数	単位重量 (kg/m)	1本当り 重 量 (kg)	重量 (kg)	摘 要
	断 面	長 さ					
○	φ42.7	1071	1	3.38	3.620	3.620	防護柵
合 計						3.620kg	

防護柵塗装仕様

c-2B 塗装系

塗装工程	塗 料 名	参考使用量 (g/m2)		参考膜厚 (μm)
		エアレス	刷毛塗	
素地調整	3種ケレン			
第一層目 (下塗)	有機ジクロリッペイント	650	500	75
第二層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	300	240	60
第三層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	300	240	60
第四層目 (中塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料用中塗	220	180	40
第五層目 (上塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料上塗	170	140	30

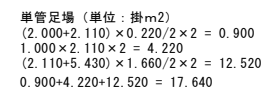
《留意事項》

- (1) 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。
- (2) 塗替塗装の素地調整に際し、有害物含有試験を実施して有害物の有無を確認すること。
有害物（鉛等）が確認された場合は、法令に則り適正に処理すること。

$$\frac{8}{8}$$

【新土淵川1号(左岸)】

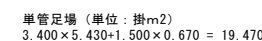
S=1:50



S=1 : 50



S=1 : 50

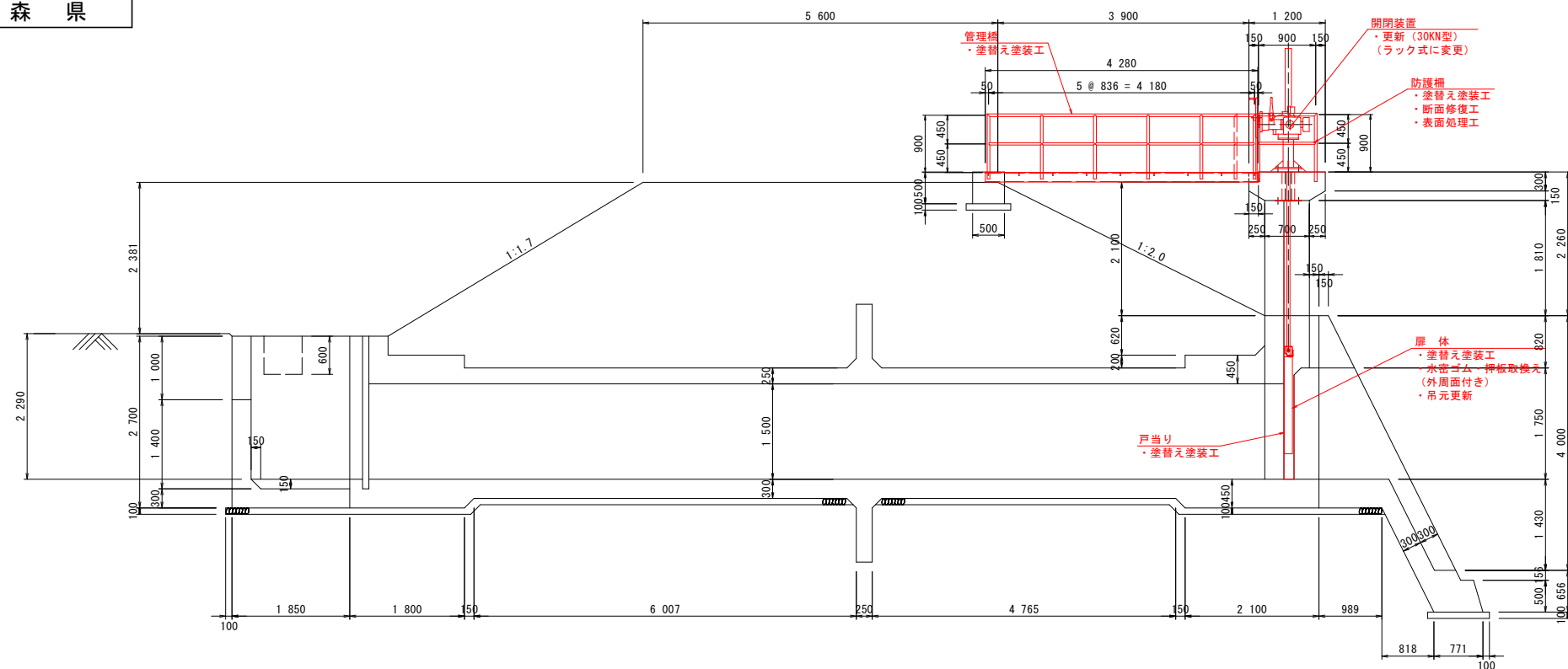


	側面	正面	合 計
単管足場 (掛m ²)	17.640	19.470	37.11

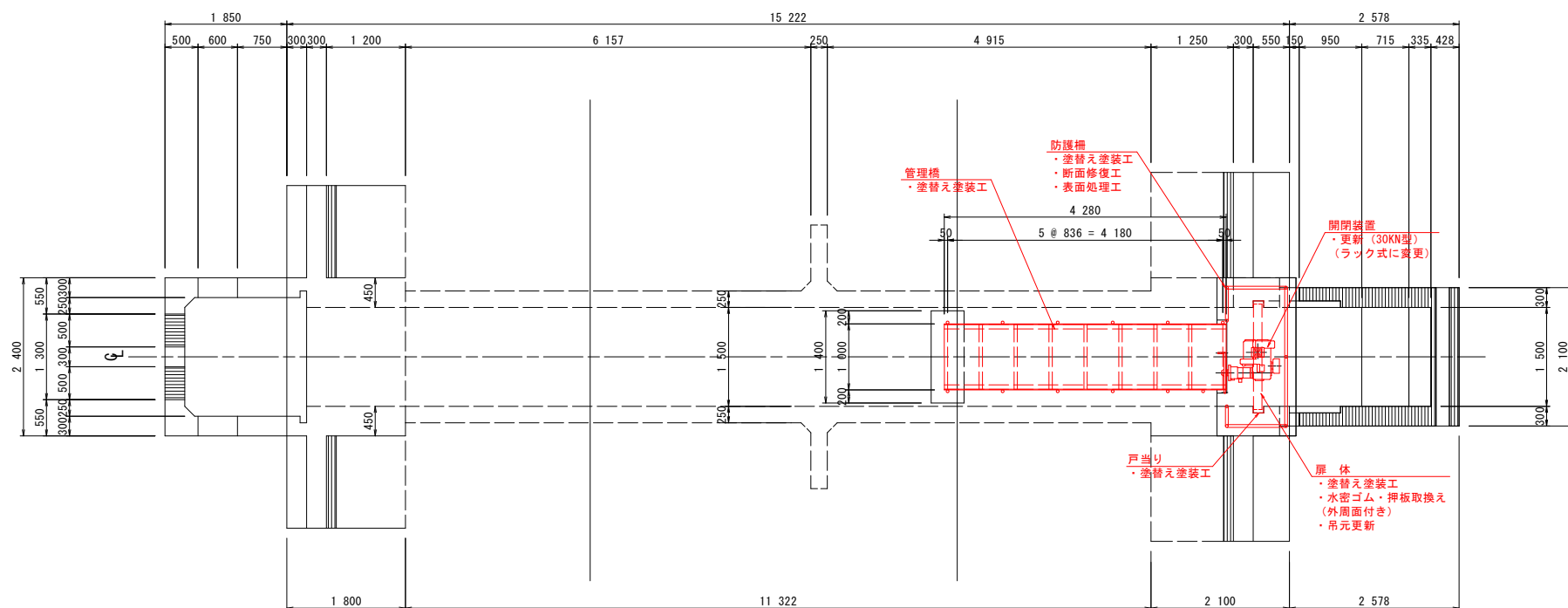
$$\frac{2}{8}$$

【新土淵川2号(左岸)】

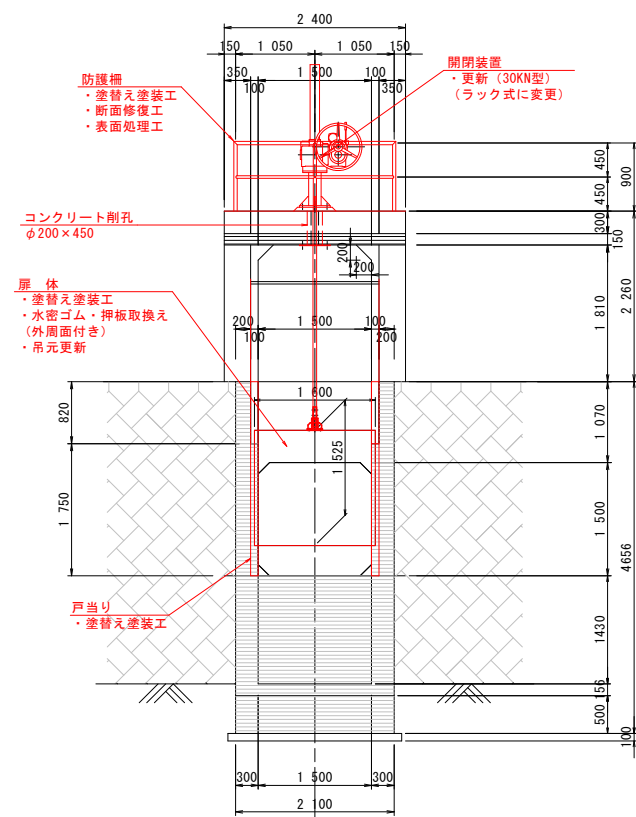
S=1 : 50



S=1:50



S=1 : 50



部 材 名	補 修 工 法	工 法 概 要
扉 体	塗替え塗装工	旧塗膜を除去し塗替え塗装を行う。(b-1B塗装系)
	水密ゴム・押板取換え (外周面付き)	劣化した水密ゴム、押板の取換えを行う。
	吊元更新	開閉装置の更新に伴い、吊元の更新を行う。
戸当り	塗替え塗装工	旧塗膜を除去し塗替え塗装を行う。(b-1B塗装系)
開閉装置	更 新	塗装劣化・腐食、損傷した開閉装置の更新を行う。 (スピンドル式ーラック式) (30KN型)
	コンクリート削孔	操作台コンクリートのラック棒部分を削孔する。(φ200)
管理橋	塗替え塗装工	旧塗膜を除去し塗替え塗装を行う。(c-2B塗装系)
防護欄	塗替え塗装工	旧塗膜を除去し塗替え塗装を行う。(c-2B塗装系)
	コンクリート補修工	コンクリートの欠損部を左官工法によりポリマーセメントで断面修復する。

(2) 塗替塗装の素地調整に際し、有害物含有試験を実施して有害物の有無を確認すること。
有害物（鉛等）が確認された場合は、法令に則り適正に処理すること。

令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新土淵川
施行所 施 箇	弘前市大字樋の口町地内
扉体補修図	縮尺 図示
図面番号	25 葉中 12
中南県土整備事務所	
青 森 県	

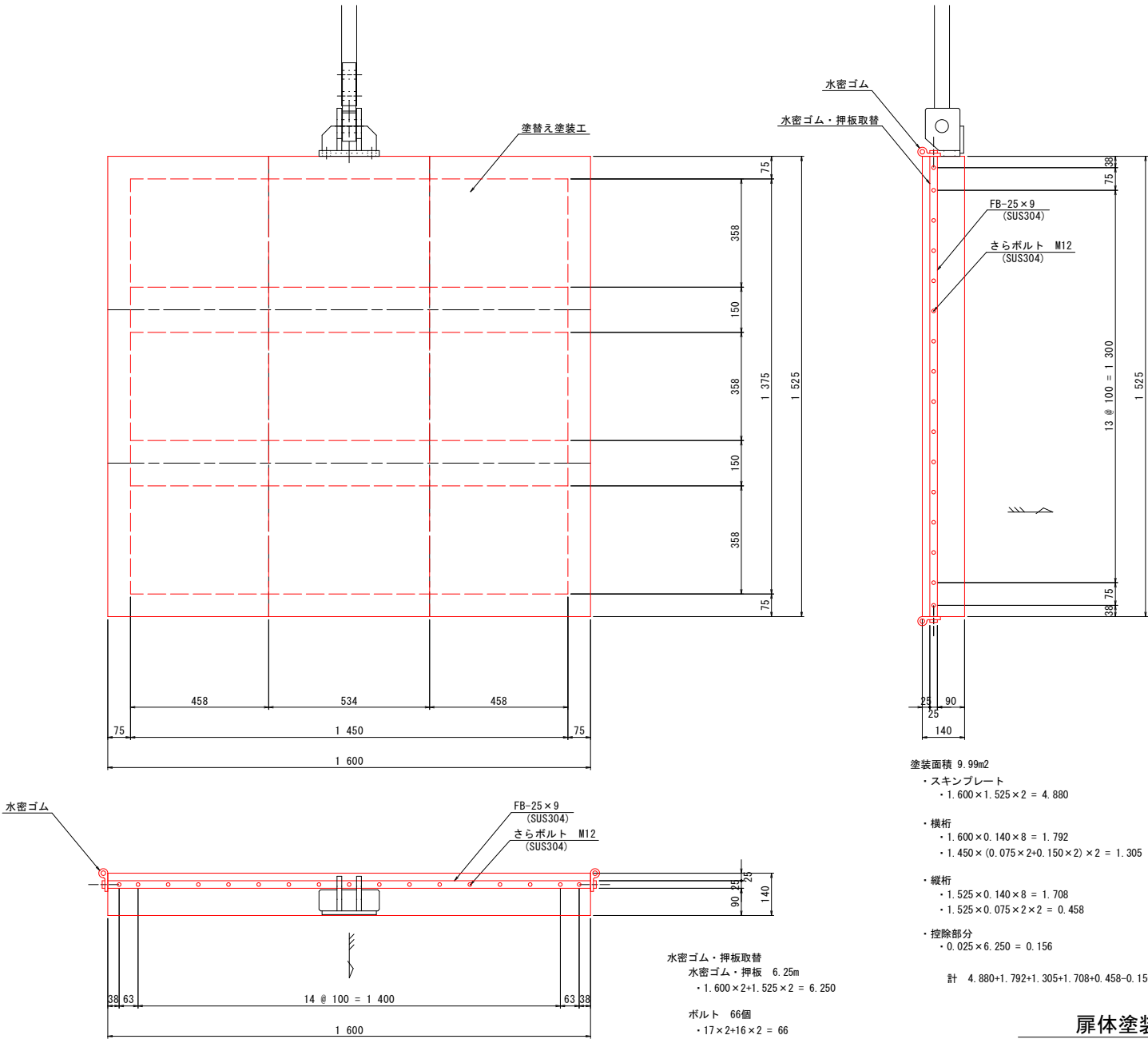
3
8

扉 体 補 修 図

【新土淵川2号(左岸)】

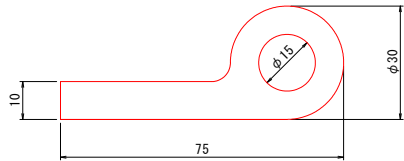
扉 体 部

S=1:10



水 密 ゴ ム

S=1:1



塗装面積 9.99m²

- ・スキンプレート
- ・1.600×1.525×2 = 4.880
- ・横析
- ・1.600×0.140×8 = 1.792
- ・1.450×(0.075×2+0.150×2)×2 = 1.305
- ・縦析
- ・1.525×0.140×8 = 1.708
- ・1.525×0.075×2×2 = 0.458
- ・控除部分
- ・0.025×6.250 = 0.156
- 計 4.880+1.792+1.305+1.708+0.458-0.156 = 9.987

扉体塗装仕様

b-1B 塗装系

塗装工程	塗 料 名	参考使用量 (g/m ²)		参考膜厚 (μm)
		エアレス	刷毛塗	
素地調整	1種ケレン			
第一層目 (下塗)	有機ジンクリッチペイント	650	500	75
第二層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第三層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第四層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100

塗装面積 2.63m²

- ・戸当り
- ・(0.050+0.100+0.200)×2.180 = 0.763
- ・(0.050+0.100+0.160+0.100+0.050)×1.750 = 0.805
- ・-0.065×3.930 = -0.255
- 計 (0.763+0.805-0.255)×2 = 2.626

戸 当 り 塗 装 仕 様

b-1B 塗装系

塗装工程	塗 料 名	参考使用量 (g/m2)		参考膜厚 (μm)
		エアレス	刷毛塗	
素地調整	3種ケレン			
第一層目 (下塗)	有機ジンクリッチペイント	650	500	75
第二層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第三層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第四層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100

《留意事項》

- (1) 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。
- (2) 塗装替え塗装時に、鋼材の腐食・欠損等が見られた場合は、補修を実施することとし、補修後に塗装替え塗装を行うこと。
- (3) 水密ゴムの吊り金具に干渉する部分は切除すること。
- (2) 塗装替えの素地調整に際し、有害物含有試験を実施して有害物の有無を確認すること。有害物（鉛等）が確認された場合は、法令に則り適正に処理すること。

令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新土淵川
施行所 施 館	弘前市大字樋の口町地内
開閉装置更新詳細図	縮尺 S=1:20
図面番号	25 葉中 13
中南県土整備事務所	
青 森 県	

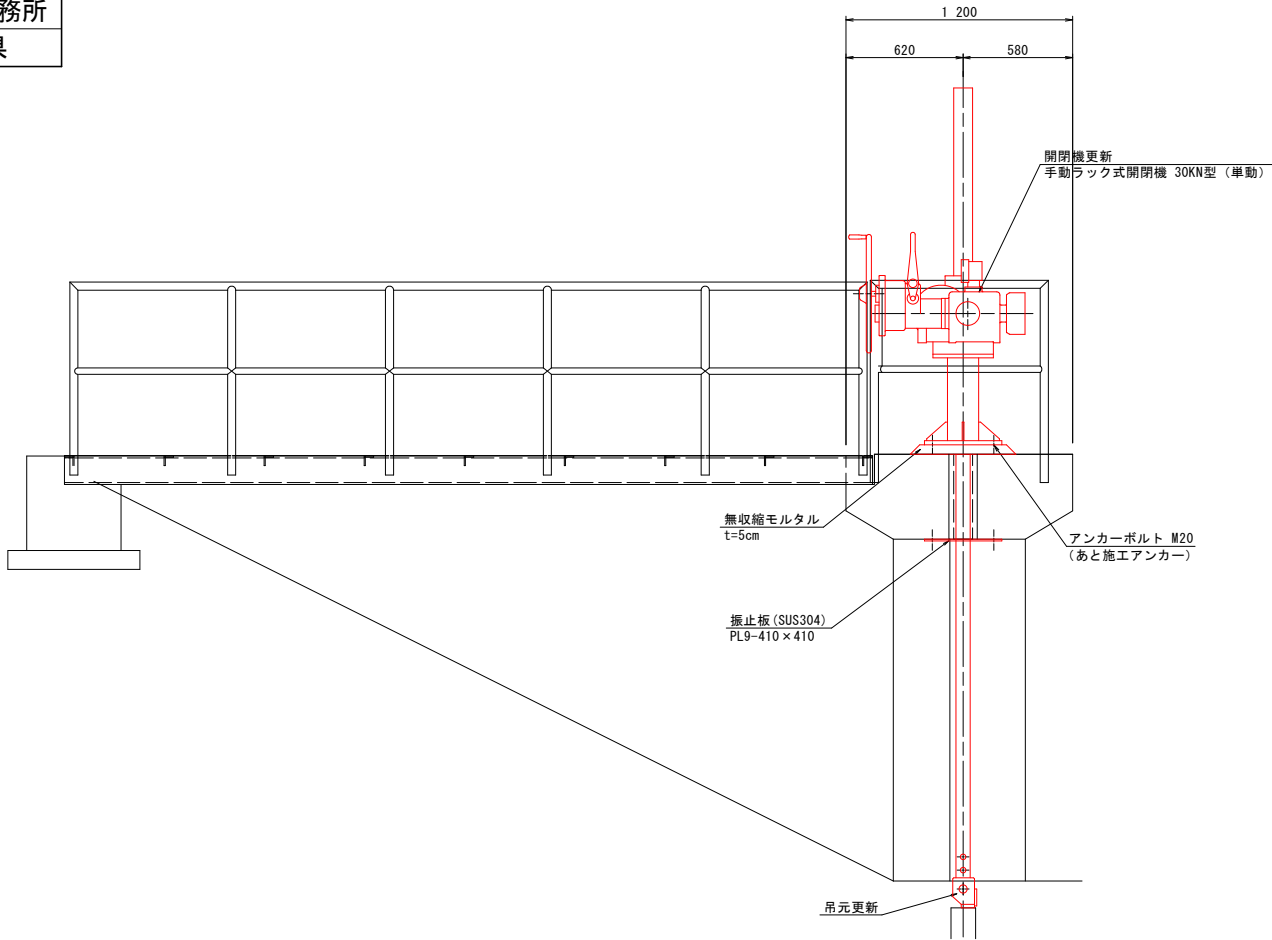
4
8

開閉装置更新詳細図

【新土淵川2号(左岸)】

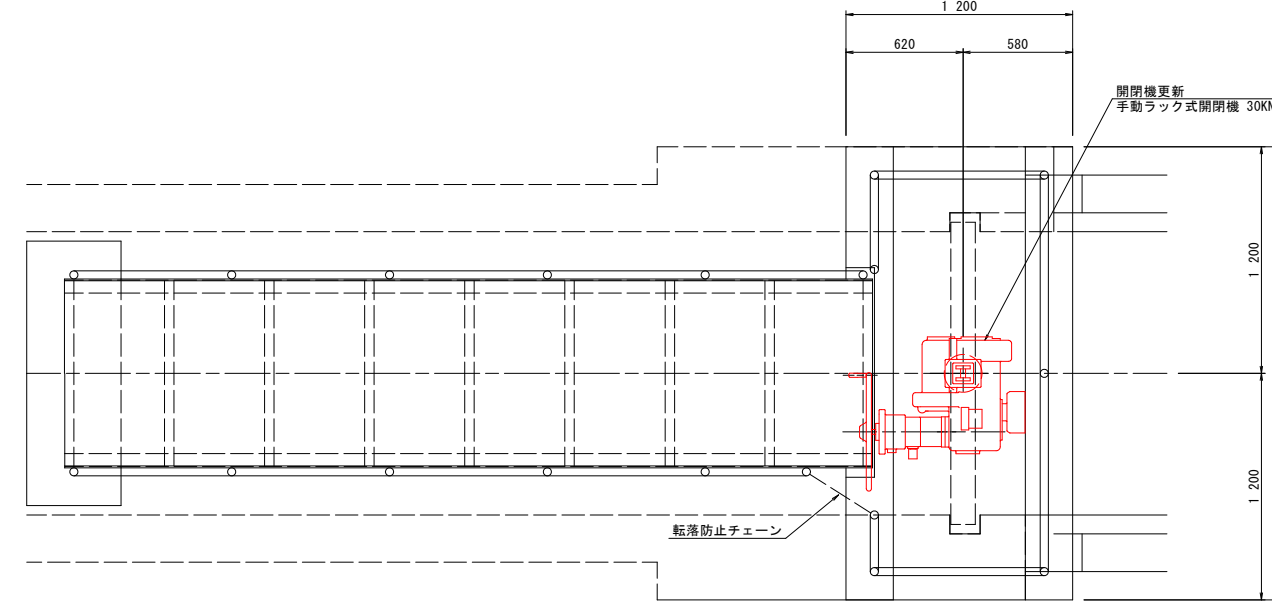
側 面 図

S=1:20



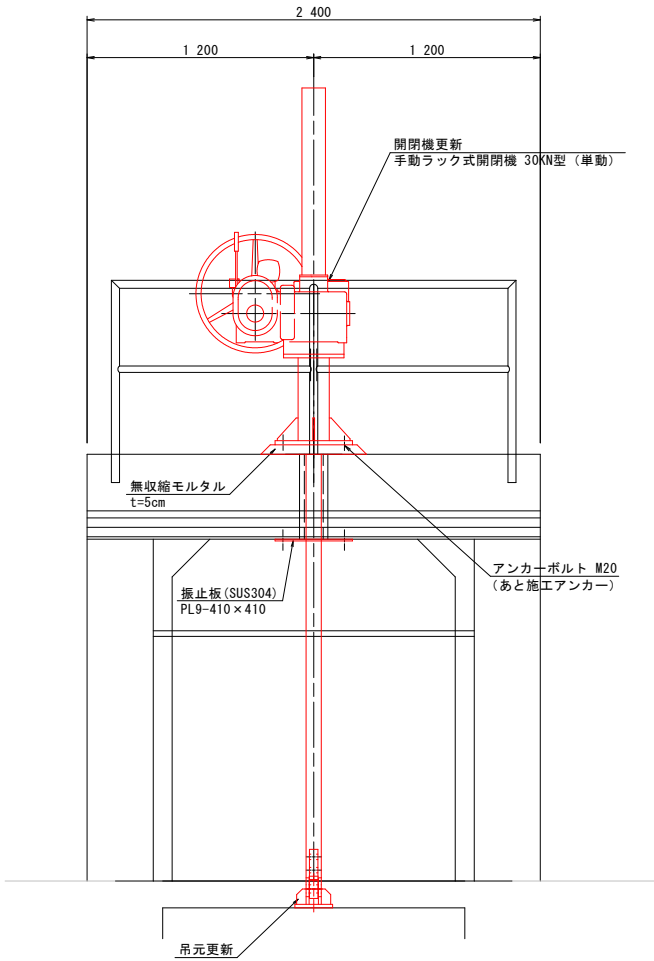
平 面 図

S=1:20



断 面 図

S=1:20



開閉装置塗装仕様

C-2 塗装系

塗装工程	塗 料 名	標準膜厚 (μ m)	参考塗布量 (g/m^2) エアレススプレー
素地調整	1種ケレン		
第一層目 (下塗)	無機ジンクリッチペイント	75	650
ミストコート	ミストコート	—	160
第二層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	80	400
第三層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	80	400
第四層目 (中塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料用中塗	40	220
第五層目 (上塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料上塗	30	170
合 計		305	

《留意事項》

(1) 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。

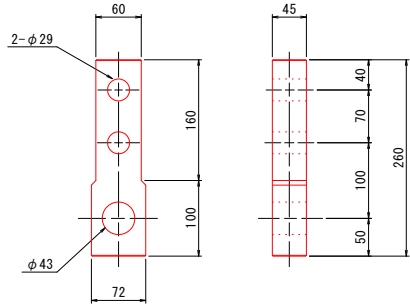
令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新土淵川
施行所 施 箇	弘前市大字樋の口町地内
開閉機組立図	縮尺 図示
図面番号	25 葉中 14
中南県土整備事務所	
青 森 県	

5
8

ラック棒継手

S=1:5

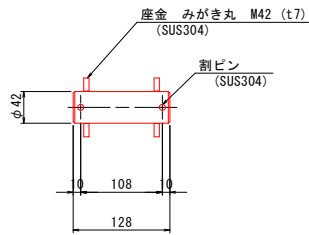
材質 SUS304



吊ピン

S=1:5

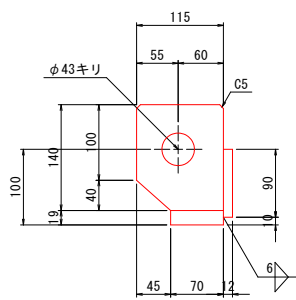
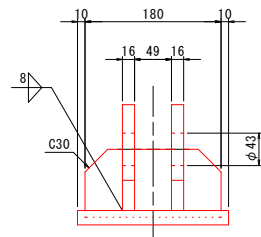
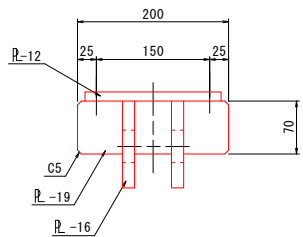
材質 SUS304N2



吊金具

S=1:5

材質 SUS304



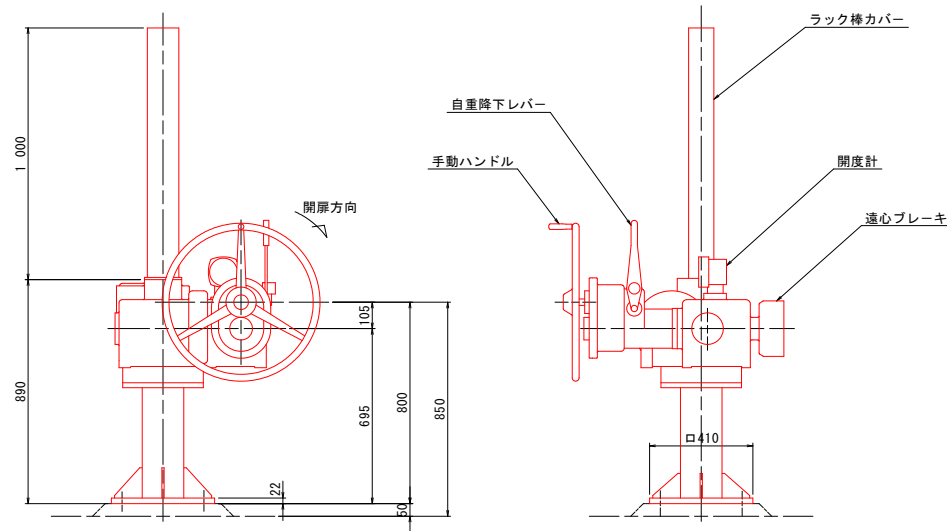
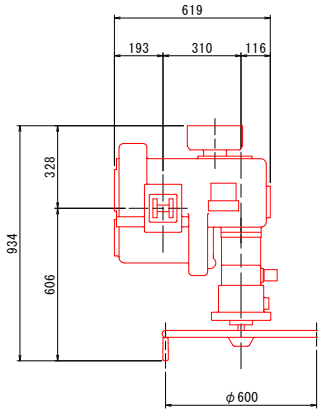
開閉機組立図

【新土淵川2号(左岸)】

手動ラック式開閉機

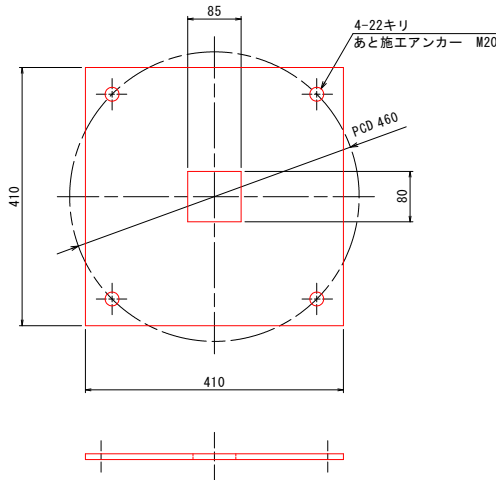
S=1:15

30.0KN型(単動)



振止板

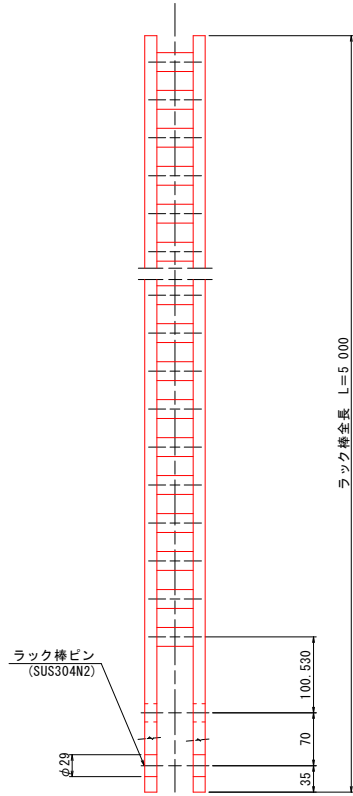
S=1:6



1-PL9×410×410 (SUS304)

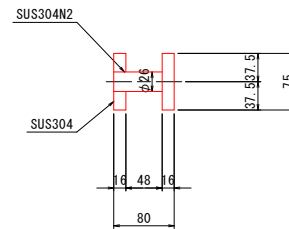
ラック棒

S=1:5



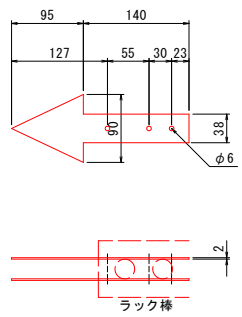
ラック棒断面図

S=1:5



鳥害防止板

S=1:5



令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新土淵川
施工所	弘前市大字樋の口町地内
管理橋補修詳細図	縮尺 図示
図面番号	25 葉中 15
中南県土整備事務所	
青 森 県	

6
8

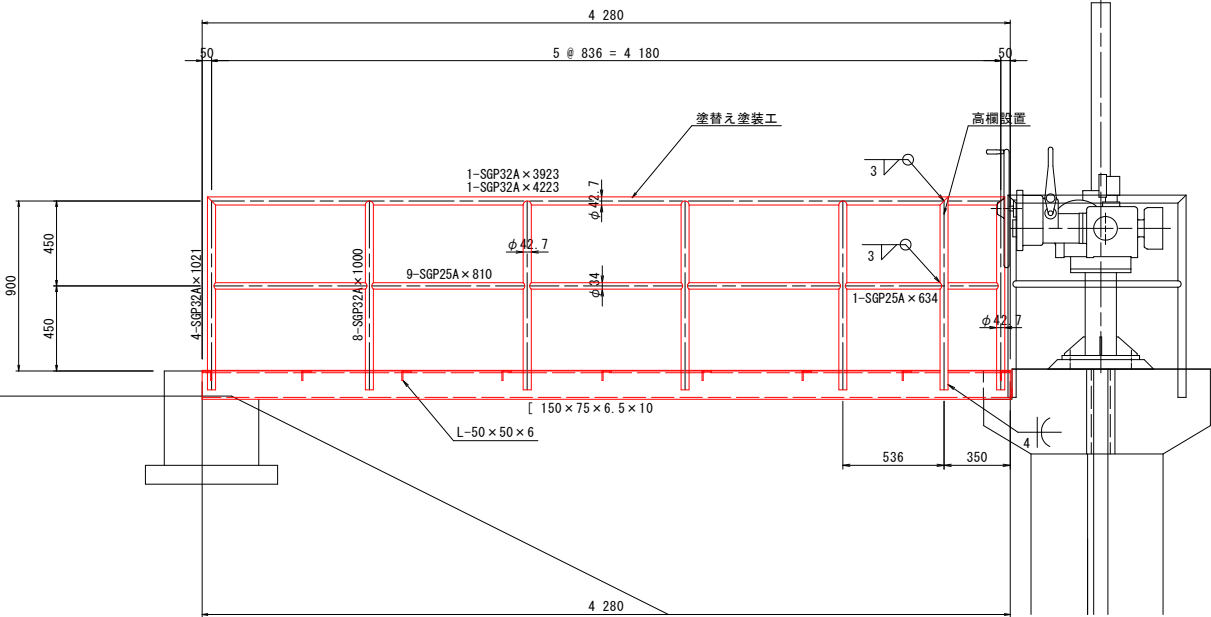
管理橋補修詳細図

【新土淵川2号(左岸)】

塗替え塗装工

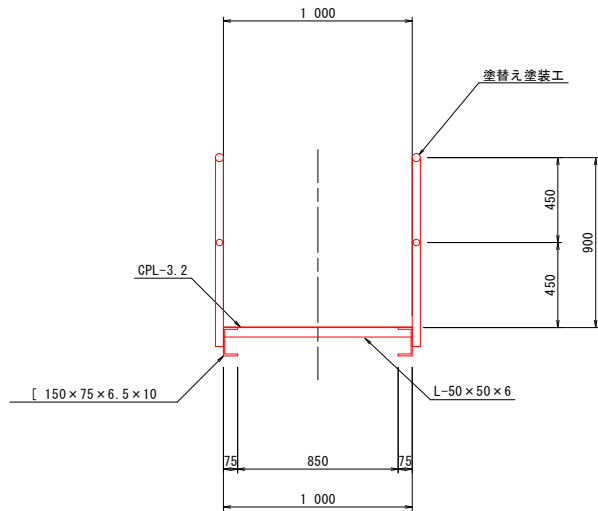
側面図

S=1:20



断面図

S=1:20



塗装面積 14.62m²

- ・高欄
25A (φ34.0) : 外周=0.107
32A (φ42.7) : 外周=0.134
25A : 0.107 × (0.810 × 9 + 0.634) = 0.85
32A : 0.134 × (4.223 + 3.923 + 1.021 × 4 + 1.000 × 8) = 2.71
- ・主桁 [150 × 75 × 6.5 × 10
0.512 × 4.280 = 2.19
- ・横桁 L 50 × 50 × 6
0.150 × 0.987 × 9 = 1.33
- ・床版 CPL-3.2
1.000 × 4.280 × 2 - (0.075 × 4.280 × 2 + 0.050 × 0.850 × 9) = 7.54

管理橋鋼材重量計算表

(撤去)

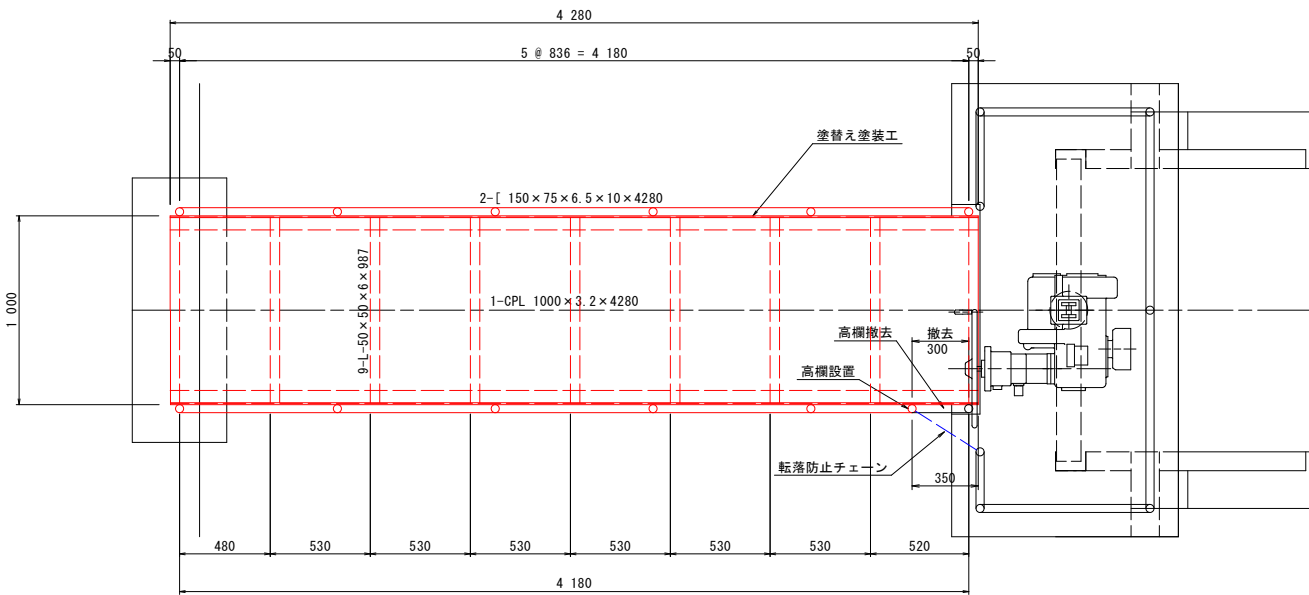
形状	寸法 (mm)		本数	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (kg)	重量 (kg)	摘 要
	断 面	長 さ					
○ φ42.7		1021	1	3.38	3.451	3.451	高 欄
○ φ42.7		300	1	3.38	1.014	1.014	高 欄
○ φ34		300	1	2.43	0.729	0.729	高 欄
合 計						5.194kg	

(設置)

形状	寸法 (mm)		本数	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (kg)	重量 (kg)	摘 要
	断 面	長 さ					
○ φ42.7		1021	1	3.38	3.451	3.451	高 欄
合 計						3.451kg	

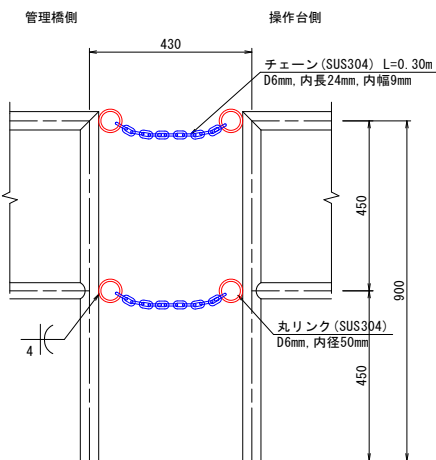
平面図

S=1:20



転落防止チェーン

S=1:10



管理橋塗装仕様

c-2B 塗装系

塗装工程	塗 料 名	参考使用量 (g/m ²)		参考膜厚 (μm)
		エアレス	刷毛塗	
素地調整	3種ケレン			
第一層目 (下塗)	有機ジンクリッチペイント	650	500	75
第二層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	300	240	60
第三層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	300	240	60
第四層目 (中塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料用中塗	220	180	40
第五層目 (上塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料上塗	170	140	30

《留意事項》

- (1) 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。
- (2) 塗替え塗装の素地調整に際し、有害物含有試験を実施して有害物の有無を確認すること。
有害物（鉛等）が確認された場合は、法令に則り適正に処理すること。

令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新士淵川
施行所	弘前市大字樋の口町地内
操作台補修詳細図	縮尺 図示
図面番号	25 葉中 16
中南県土整備事務所	
青 森 県	

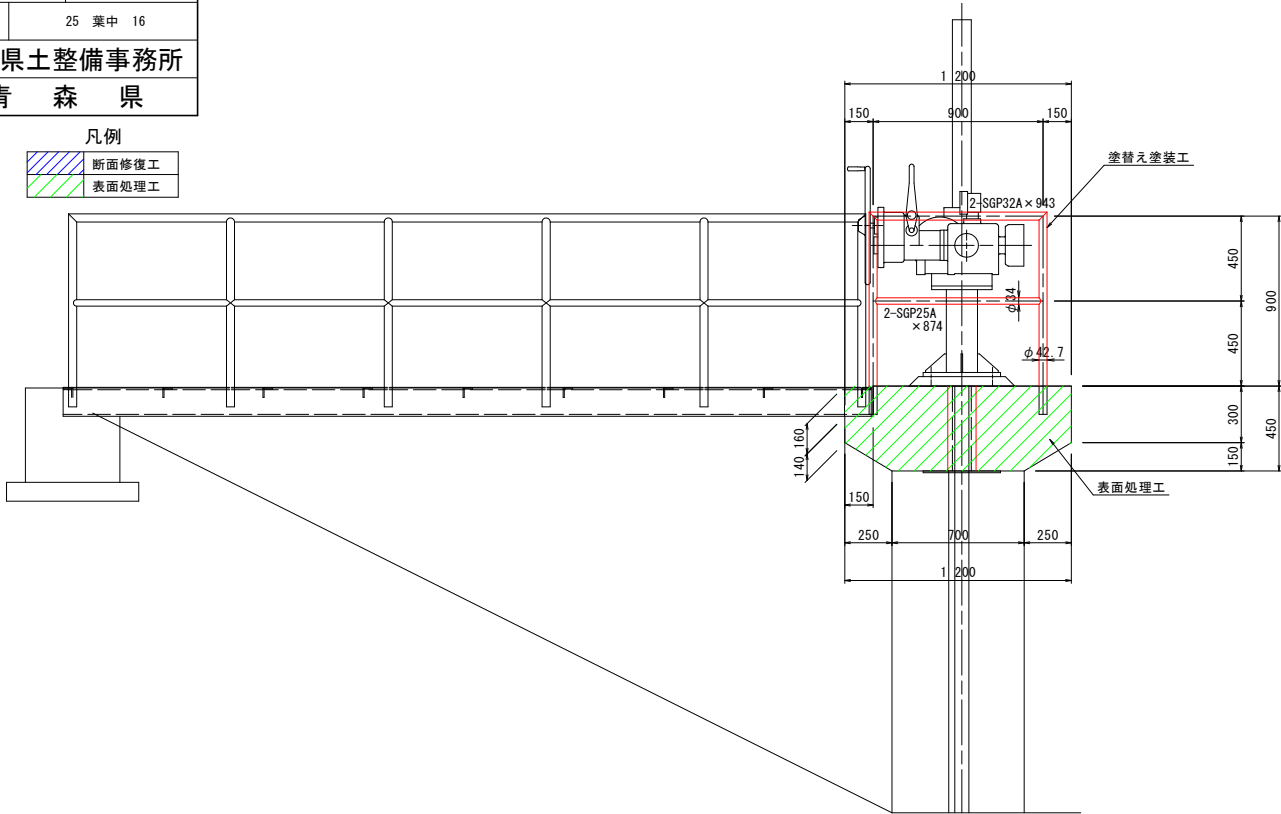
7 8	凡例
	断面修復工
	表面処理工

操作台補修詳細図

【新士淵川2号(左岸)】

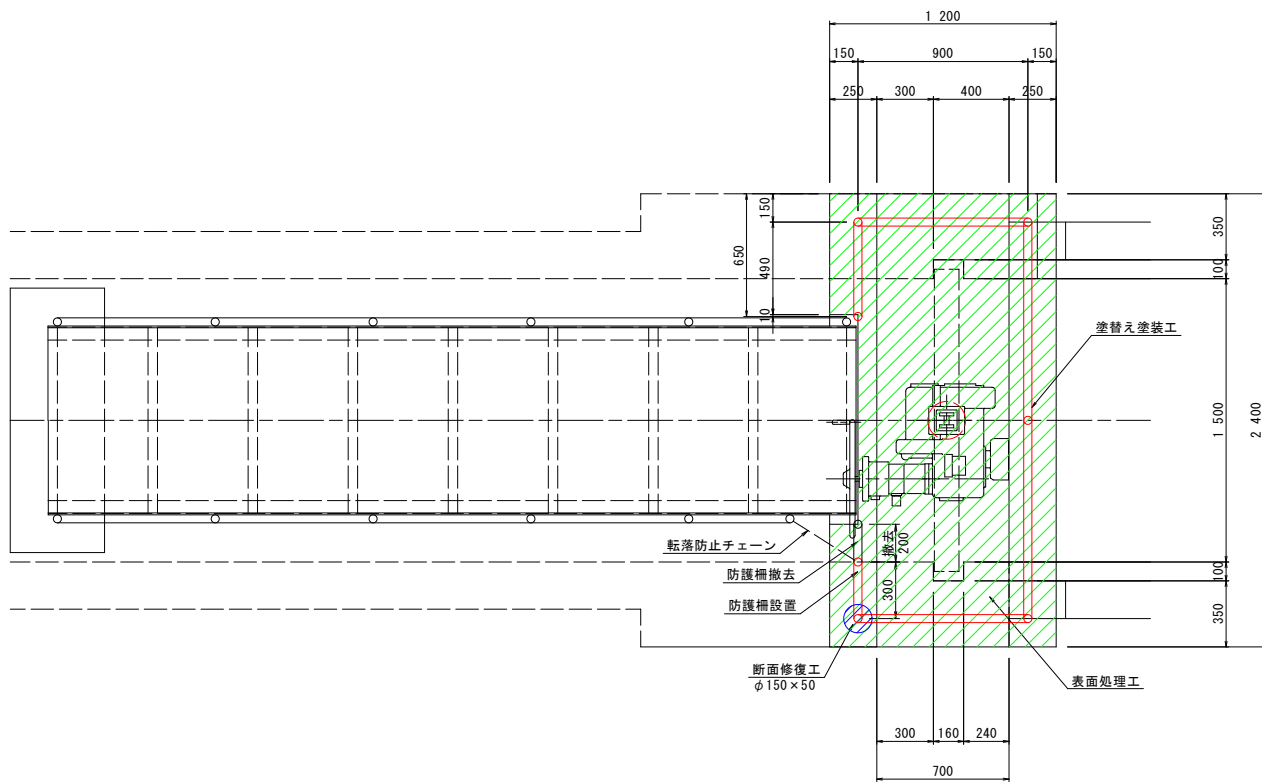
側面図

S=1:20



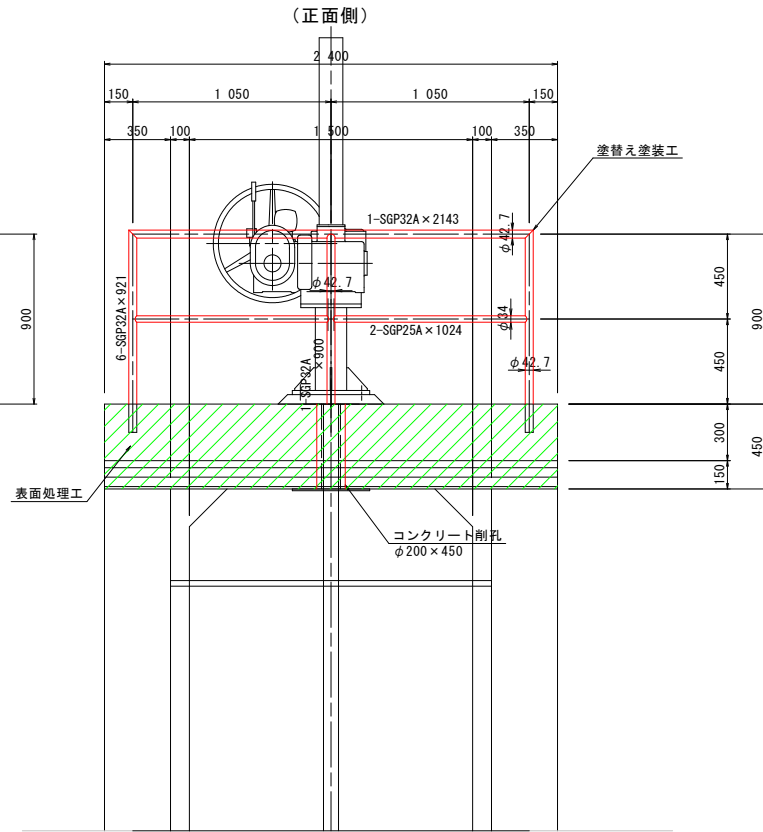
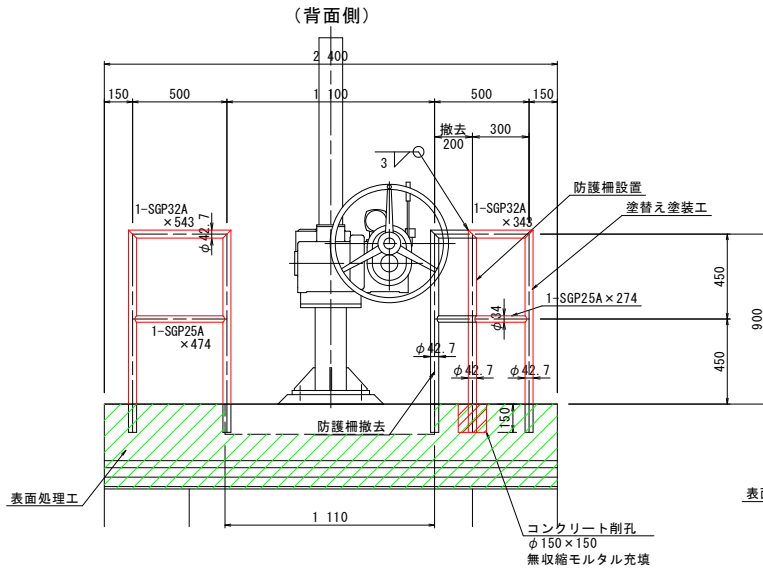
平面図

S=1:20

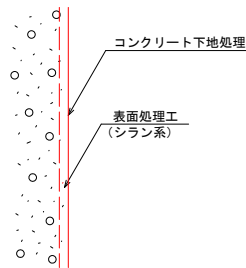


断面図

S=1:20



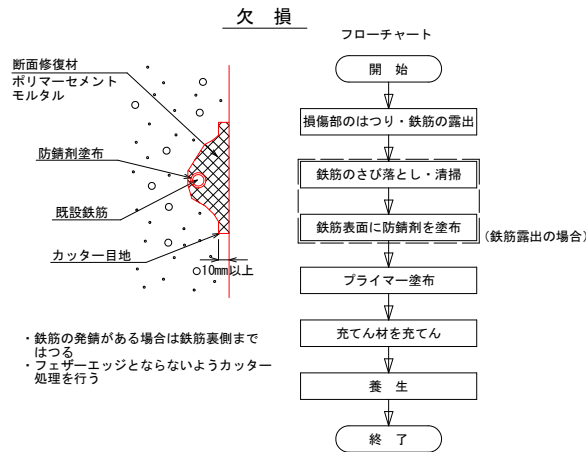
表面処理工詳細図
(表面含浸工法)



《表面処理工施工時の留意事項》

- (1) 表面含浸工はコンクリート表面の下地処理を行い、汚れ等の付着物を除去する。
- (2) 下地処理の際、コンクリート表面に脆弱部、欠損等が確認された場合は、ポリマーセメントモルタルで断面補修後に含浸工を行う。
- (3) 施工時は周囲に飛散しないよう、作業完了後(24時間)は降雨にさらされないよう養生を行う。
- (4) 図中詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

断面修復工概要図



《断面修復工施工時の留意事項》

- (1) 補修工法および詳細寸法は、施工時に再度確認のうえ、工法選定し施工すること。

断面修復工
($\pi \times 0.150 \times 0.150 / 4 \times 0.050 = 0.001\text{m}^3$)

表面処理工 6.381m²

- ・ $2.400 \times 1.200 - 1.110 \times 0.150 = 2.714$
- ・ $2.400 \times (0.300 + \sqrt{0.250 \times 0.250 + 0.150 \times 0.150}) \times 2 - 1.110 \times 0.160 = 2.662$
- ・ $(1.200 \times 0.450 - 0.250 / 2 \times 2) \times 2 = 1.005$

塗装面積 2.01m²

・防護柵

- 25A (φ34.0) : 外周=0.107
- 32A (φ42.7) : 外周=0.134
- 25A : $0.107 \times (1.024 \times 2 + 0.874 \times 2 + 0.474 + 0.274) = 0.49$
- 32A : $0.134 \times (2.143 + 0.943 \times 2 + 0.921 \times 6 + 0.900 + 0.543 + 0.343) = 1.52$

操作台鋼材重量計算表

形状	寸 法 (mm)		本数	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (kg)	重 量 (kg)	摘 要
	断 面	長 さ					
○ φ42.7		921	1	3.38	3.113	3.113	防護柵
○ φ42.7		200	1	3.38	0.676	0.676	防護柵
○ φ34		200	1	2.43	0.486	0.486	防護柵
合 計							4.275kg

形状	寸 法 (mm)		本数	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (kg)	重 量 (kg)	摘 要
	断 面	長 さ					
○ φ42.7		1071	1	3.38	3.620	3.620	防護柵
合 計							3.620kg

防護柵塗装仕様

c-2B 塗装系

塗装工程	塗 料 名	参考使用量 (g/m ²)		参考膜厚 (μm)
		エアレス	刷毛塗	
素地調整	3種ケレン			
第一層目 (下塗)	有機ジクロリッペイント	650	500	75
第二層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	300	240	60
第三層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	300	240	60
第四層目 (中塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料用中塗	220	180	40
第五層目 (上塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料上塗	170	140	30

《留意事項》

- (1) 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。
- (2) 塗装塗装の素地調整に際し、有害物含有試験を実施して有害物の有無を確認すること。有害物 (鉛等) が確認された場合は、法令に則り適正に処理すること。

令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	新土淵川
施行所 施 箇	弘前市大字樋の口町地内
仮設計画図	縮尺 S=1:50
図面番号	25 葉中 17
中南県土整備事務所	
青 森 県	

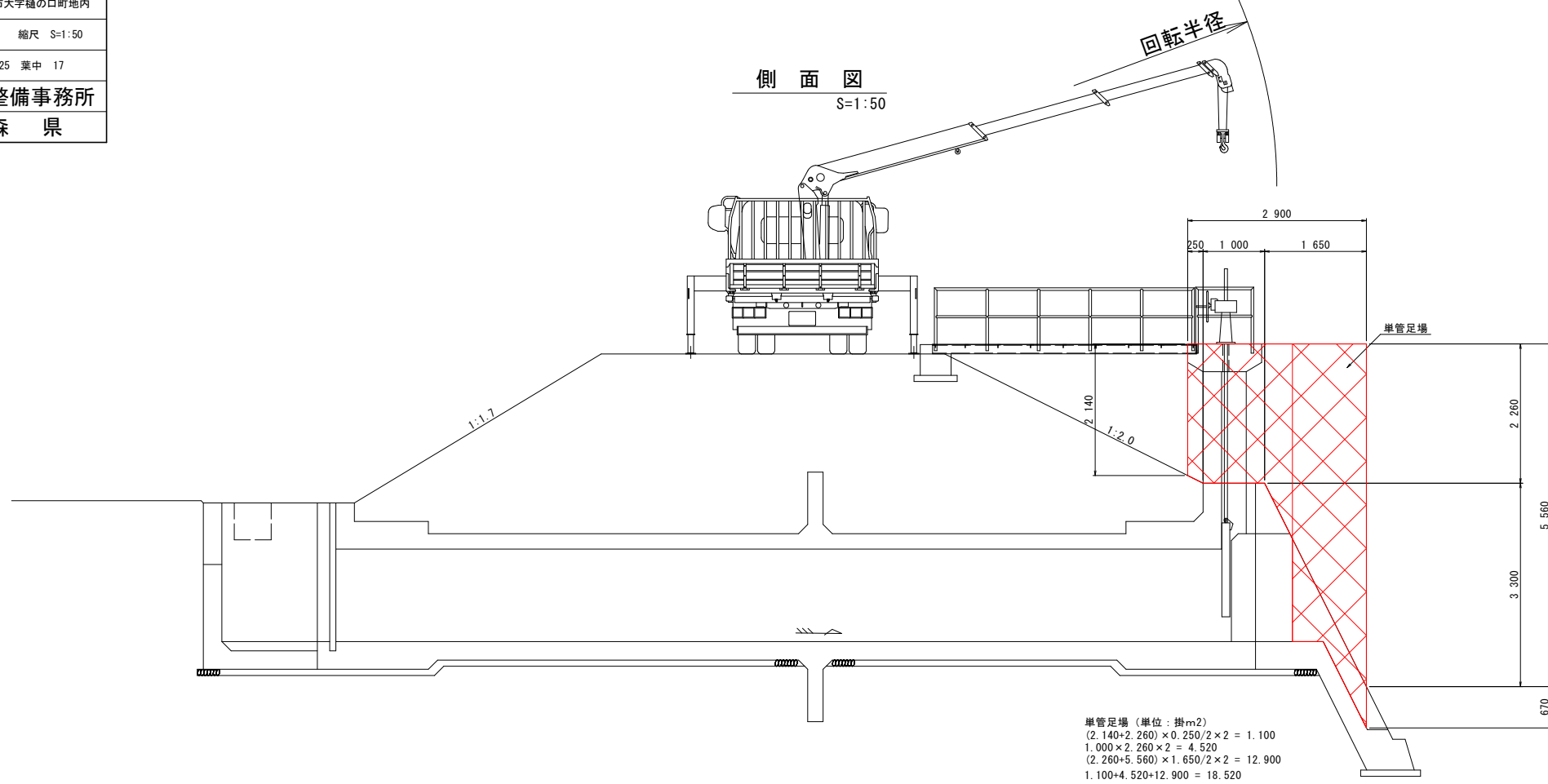
8
8

仮 設 計 画 図

【新土淵川2号(左岸)】

側 面 図

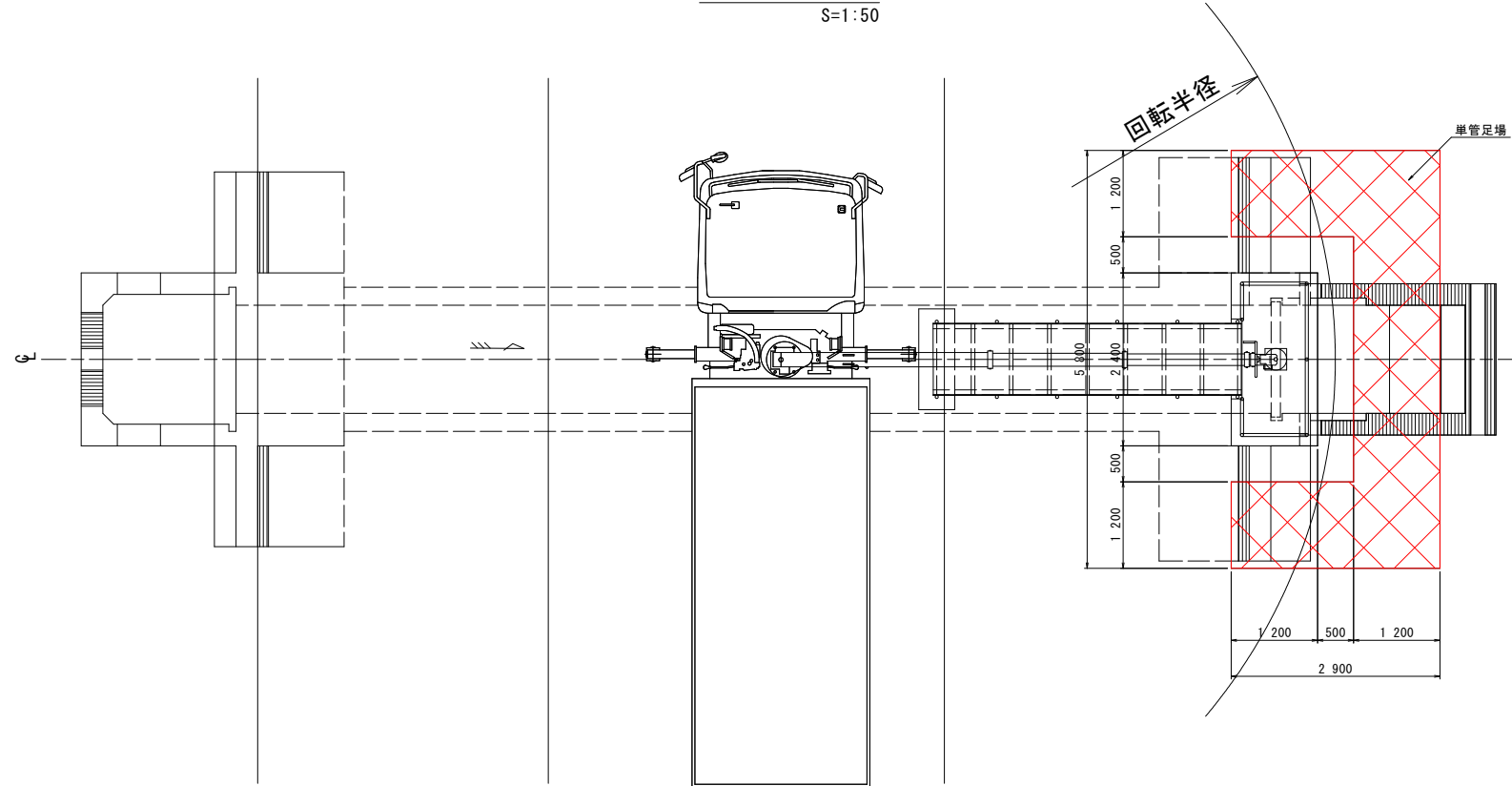
S=1:50



単管足場 (単位: 掛m²)
(2,140+2,260) × 0.250/2 × 2 = 1.100
1,000 × 2,260 × 2 = 4.520
(2,260+5,560) × 1.650/2 × 2 = 12.900
1.100+4.520+12.900 = 18.520

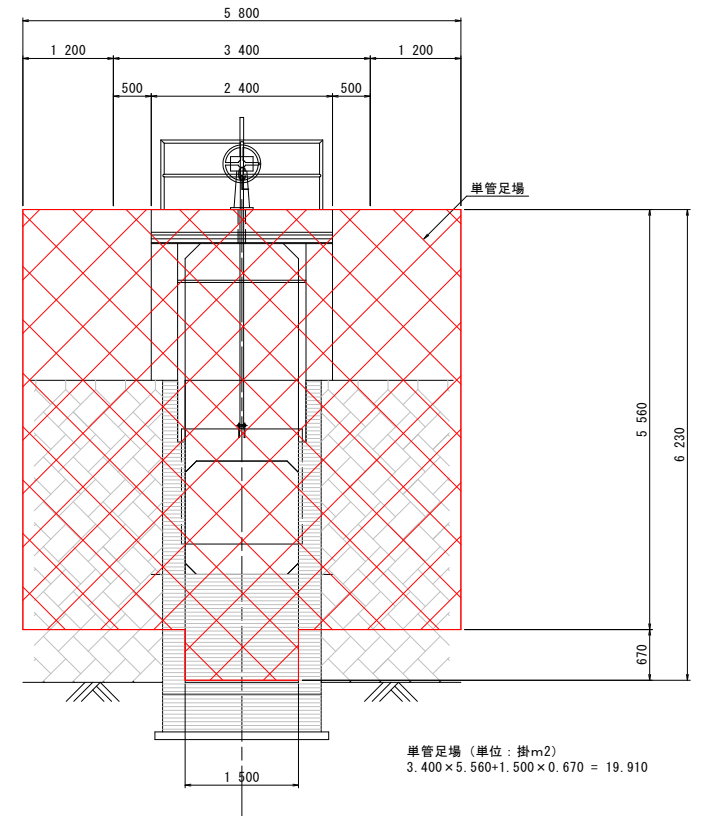
平 面 図

S=1:50



正 面 図

S=1:50



単管足場 (単位: 掛m²)
3,400 × 5,560 + 1,500 × 0.670 = 19.910

数量集計表

	側面	正面	合 計
単管足場 (掛m ²)	18.520	19.910	38.430

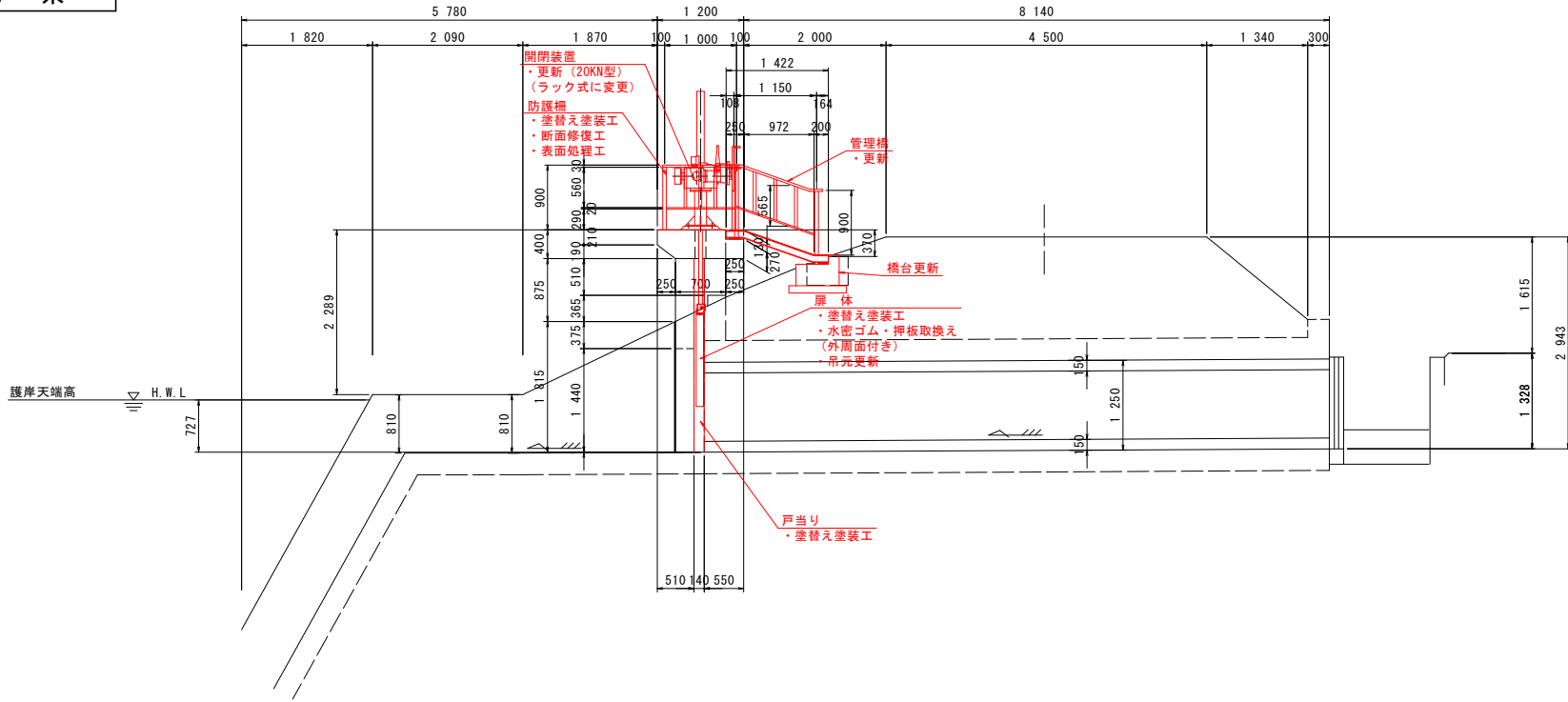
令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川 名	土 淵 川
施 行 所 画	弘前市大字撫牛子二丁目地内
補修一般図	縮尺 図示
図面番号	25 葉中 18
中南県土整備事務所	
青 森 県	

2
8

補 修 一 般 図
【土淵川64号(右岸)】

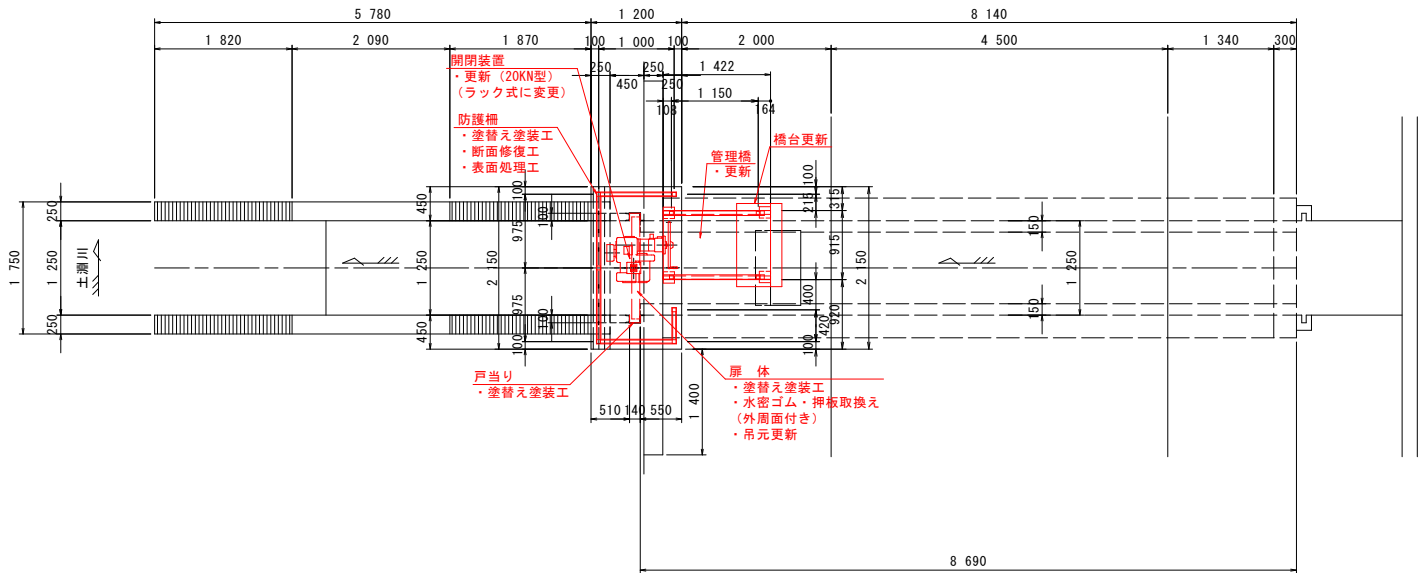
側 面 図

S=1:50



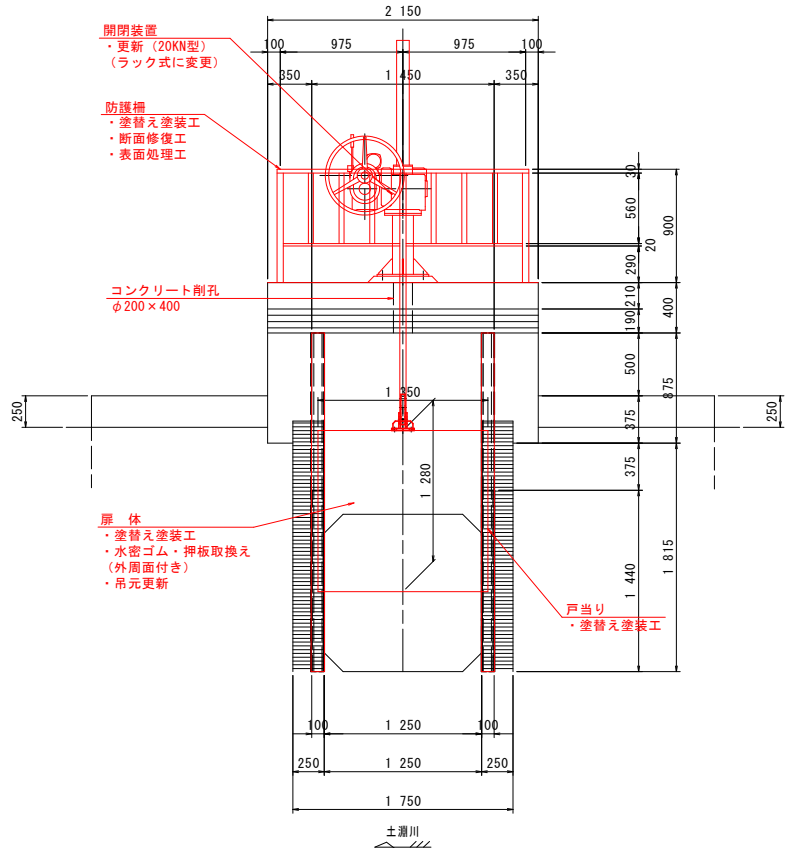
平 面 図

S=1:50



正 面 図

S=1:30

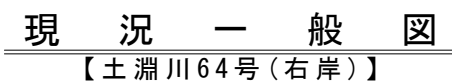


補修対策一覧表

部 材 名	補 修 工 法	工 法 概 要
扉 体	塗替え塗装工	旧塗膜を除去し塗替え塗装を行う。(b-1B塗装系)
	水密ゴム・押板取換え (外周面付き)	劣化した水密ゴム、押板の取換えを行う。
	吊元更新	開閉装置の更新に伴い、吊元の更新を行う。
戸当り	塗替え塗装工	旧塗膜を除去し塗替え塗装を行う。(b-1B塗装系)
開閉装置	更 新	塗装劣化、腐食、損傷した開閉装置の更新を行う。 (スピンドル式→ラック式) (20KN型)
	コンクリート削孔	操作台コンクリートのラック棒部分を削孔する。(φ200)
管理橋	更 新	塗装劣化、腐食、変形した管理橋を更新する。
	橋台更新	管理橋の移動により橋台も更新する。
防護柵	塗替え塗装工	旧塗膜を除去し塗替え塗装を行う。(c-2B塗装系)
	コンクリート補修工	コンクリートの欠損部を左官工法によりポリマーセメントで断面修復する。

《留意事項》

- 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。
- 塗装塗装の素地調整に際し、有害物含有試験を実施して有害物の有無を確認すること。
有害物（鉛等）が確認された場合は、法令に則り適正に処理すること。

$$\frac{1}{8}$$


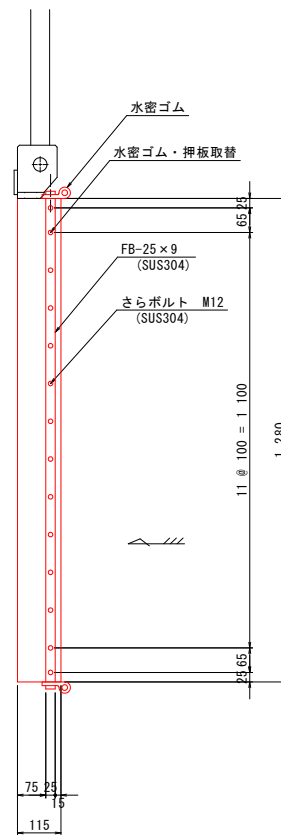
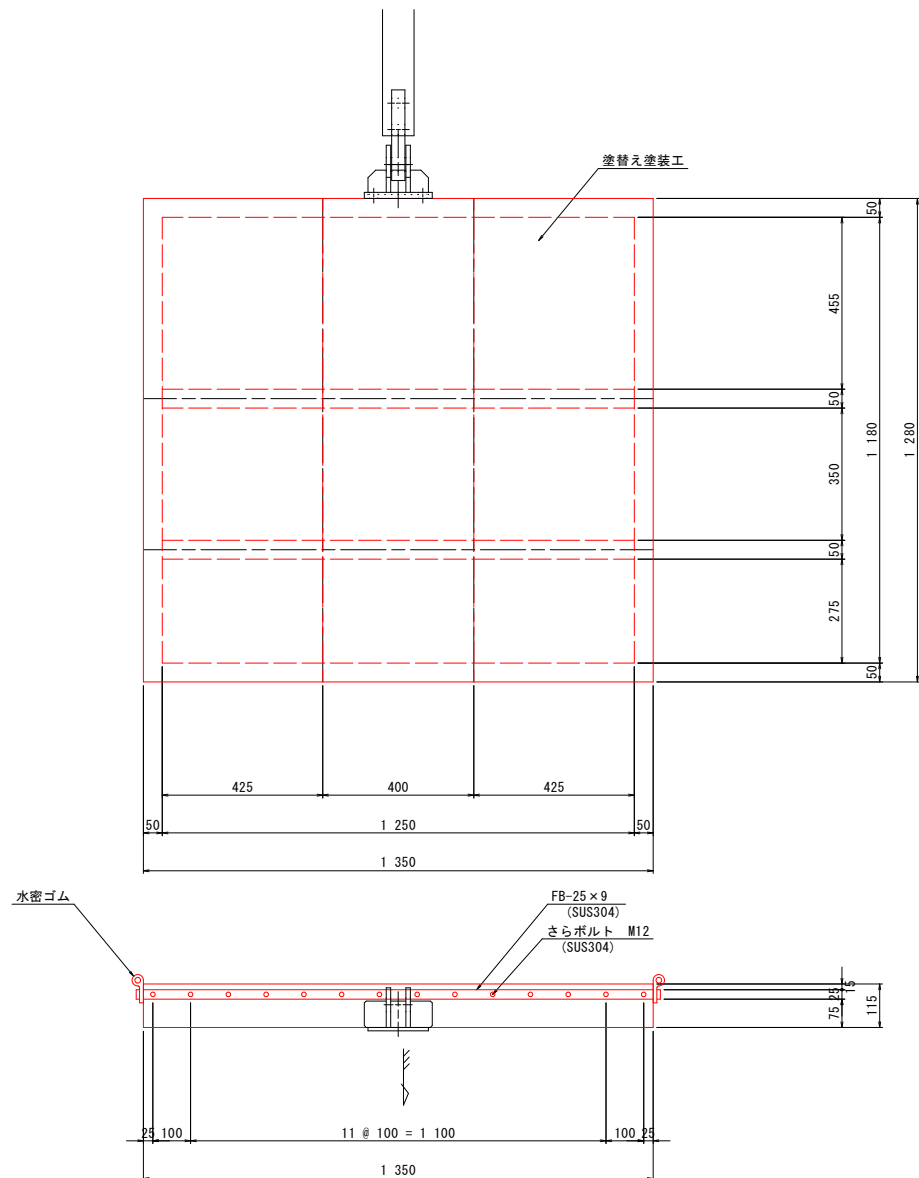
令和 8 年度	河川維持	工事
工事番号	河推 第 5081 号	
路線名 路 川	土 淵 川	
施 行 所 箇 所	弘前市大字盤牛子二丁目地内	
原状補修図		縮尺 図示
図面番号	25 葉中	20
中南県土整備事務所		
青 森 県		

$$\frac{3}{8}$$

扉 体 補 修 図

戸 当 り 部
S=1:20

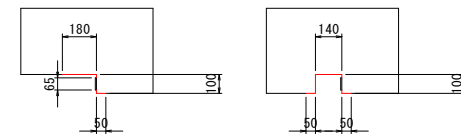
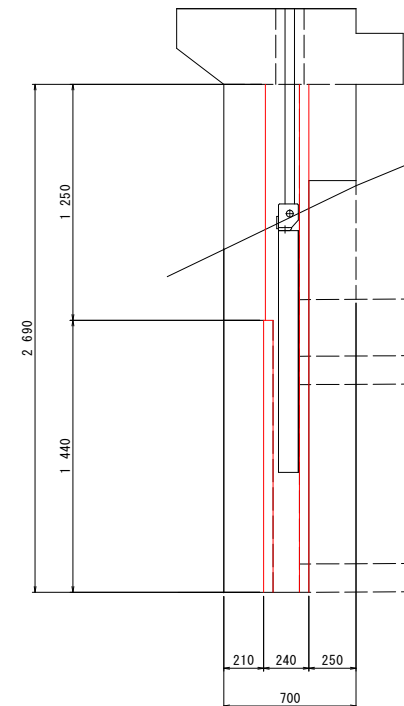
扉 体 部
S=1:10



塗装面積 6.50m²

- ・ スクンプレート
 - ・ $1.350 \times 1.280 \times 2 = 3.456$
- ・ 横桁
 - ・ $1.350 \times 0.115 \times 8 = 1.242$
 - ・ $1.250 \times 0.050 \times 4 \times 2 = 0.500$
- ・ 縦桁
 - ・ $1.280 \times 0.115 \times 8 = 1.178$
 - ・ $1.280 \times 0.050 \times 2 \times 2 = 0.256$
- ・ 控除部分
 - ・ $-0.025 \times 5.260 = 0.132$

計 3.456+1.242+0.500+1.178+0.256-0.132 = 6.500



塗装面積 1.74m²

・戸当り

- ・ $(0.050 + 0.100 + 0.180) \times 1.250 = 0.413$
- ・ $(0.050 + 0.100 + 0.140 + 0.100 + 0.050) \times 1.440 = 0.634$
- ・ $-0.065 \times 2.690 = -0.175$

計 $(0.413 + 0.634 - 0.175) \times 2 = 1.744$

扉体塗装仕様

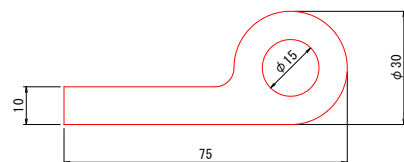
b-1B 塗装系				
塗装工程	塗 料 名	参考使用量 (g/m ²)		参考膜厚 (μm)
		エアレス	刷毛塗	
素地調整	1種ケレン			
第一層目 (下塗)	有機ジンクリッチペイント	650	500	75
第二層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第三層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第四層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100

戸当り塗装仕様

塗装工程	塗 料 名	参考使用量 (g/m ²)		参考膜厚 (μm)
		エアレス	刷毛塗	
素地調整	3種ケレン			
第一層目 (下塗)	有機ジンクリッチペイント	650	500	75
第二層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第三層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100
第四層目	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (水中部用)	500	400	100

水密ゴム

S=1:



《留意事項》

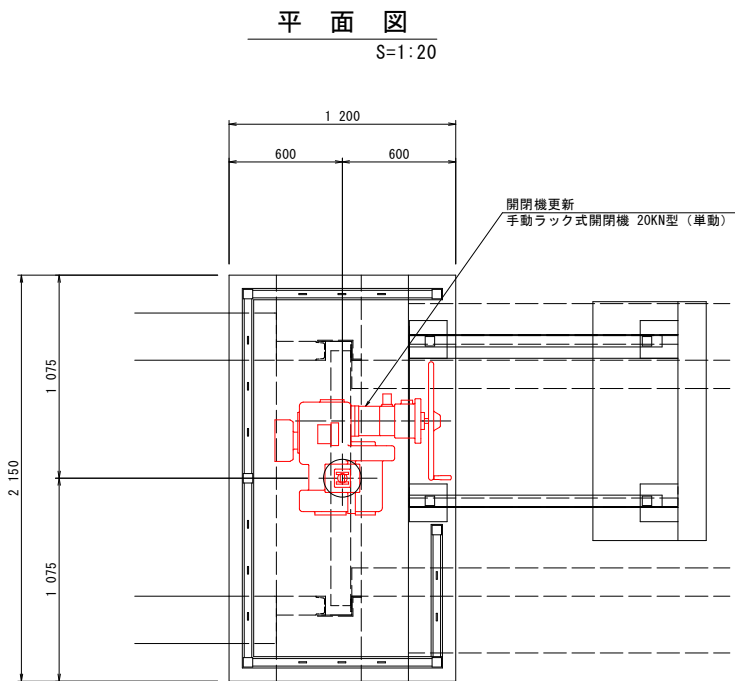
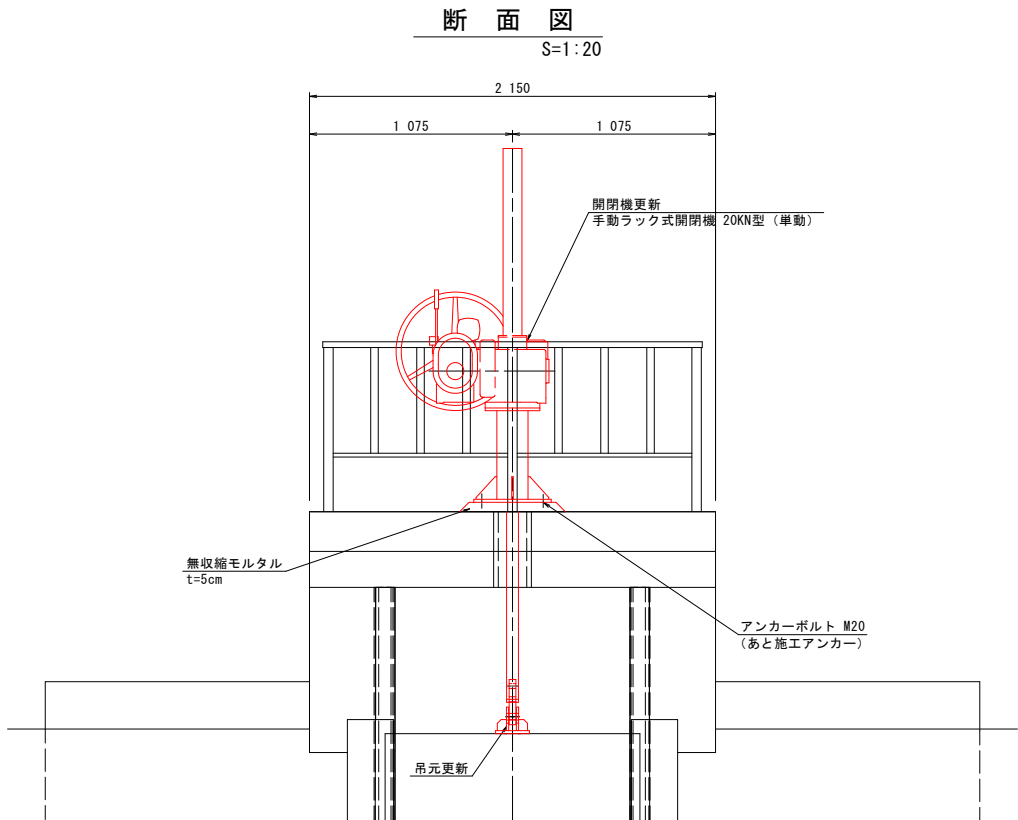
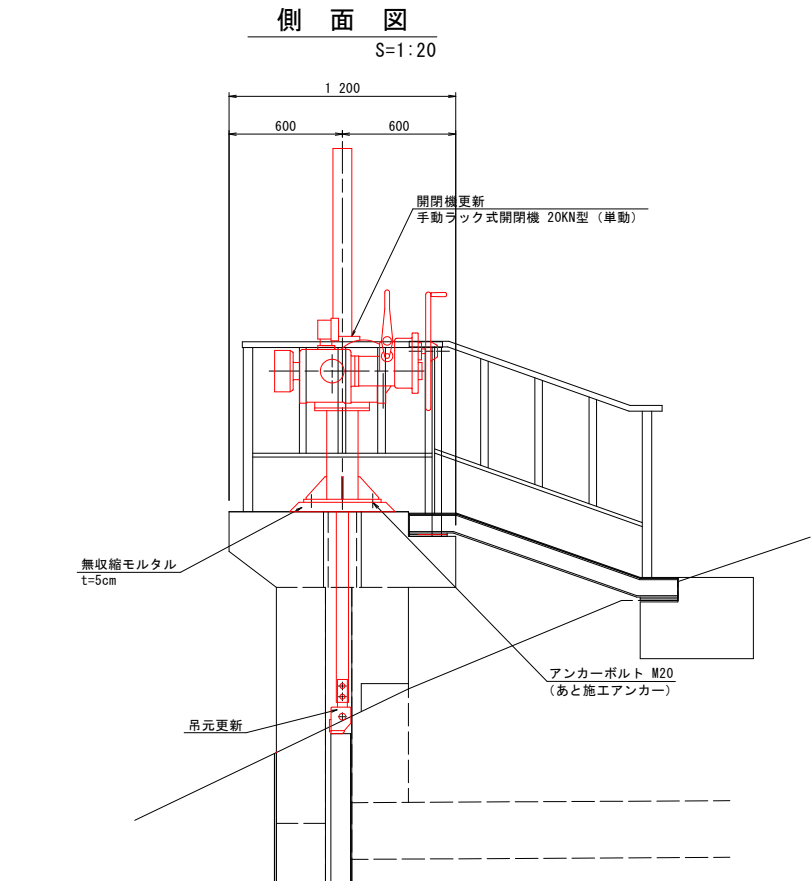
- (1) 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。
- (2) 塗装養生塗装時に、鋼材の腐食、欠損等が見られた場合は、補修を実施することとし、補修後に塗装養生塗装を行うこと。
- (3) 水密ゴムの吊り金具に干渉する部分は切除すること。
- (4) 塗装養生の素地調整に際し、有害物含有試験を実施して有害物の有無を確認すること。

有害物（鉛等）が確認された場合は、法令に則り適正に処理すること。

令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	土淵川
施行所 施 箇	弘前市大字撫牛子二丁目地内
開閉装置更新詳細図	縮尺 S=1:20
図面番号	25 葉中 21
中南県土整備事務所	
青 森 県	

4
8

開閉装置更新詳細図
【土淵川64号(右岸)】



開閉装置塗装仕様

C-2 塗装系			
塗装工程	塗 料 名	標準膜厚 (μ m)	参考塗布量 (g/m ²) エアレススプレー
素地調整	1種ケレン		
第一層目 (下塗)	無機ジンクリッチペイント	75	650
ミストコート	ミストコート	—	160
第二層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	80	400
第三層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	80	400
第四層目 (中塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料用中塗	40	220
第五層目 (上塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料上塗	30	170
合 計		305	

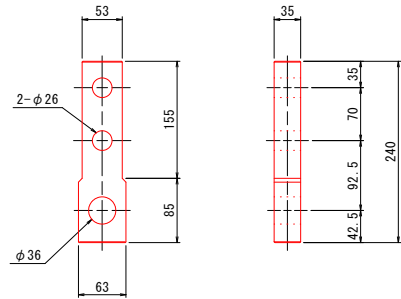
令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川 名	土 淵 川
施行所 施 画	弘前市大字撫牛子二丁目地内
開閉機組立図	縮尺 図示
図面番号	25 葉中 22
中南県土整備事務所	
青 森 県	

5
8

ラ ッ ク 棒 継 手

S=1:5

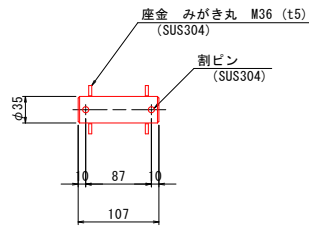
材質 SUS304



吊 ピ ン

S=1:5

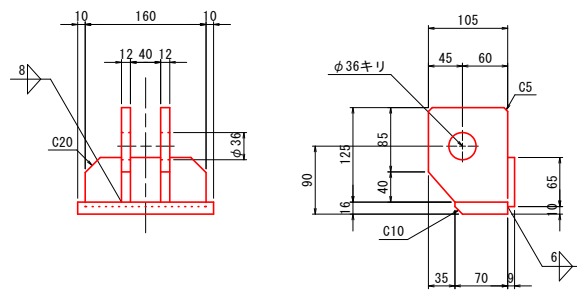
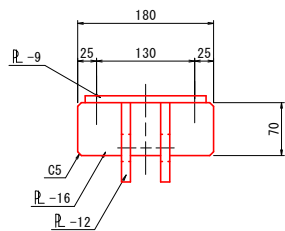
材質 SUS304N2



吊 金 具

S=1:5

材質 SUS304



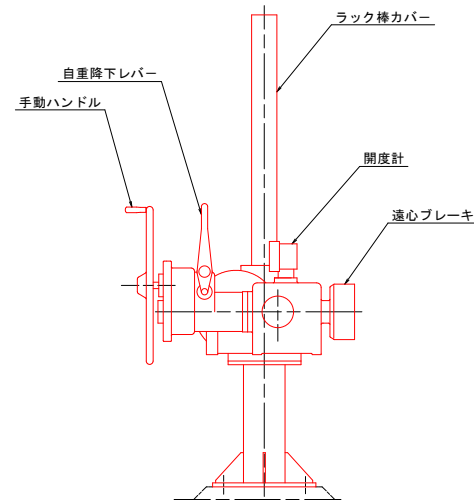
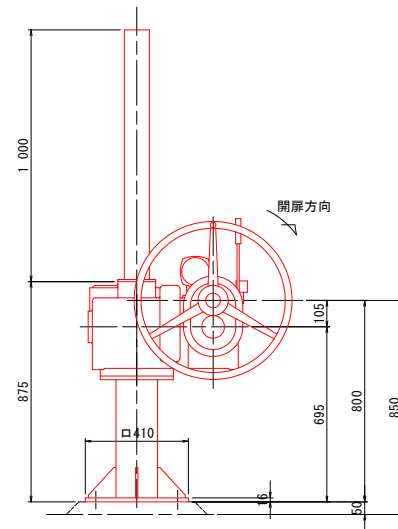
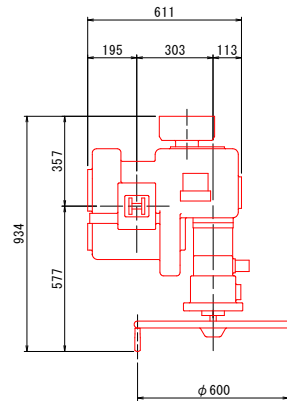
開 閉 機 組 立 図

【土淵川64号(右岸)】

手 動 ラ ッ ク 式 開 閉 機

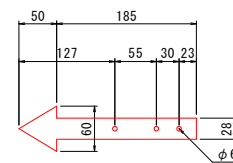
S=1:15

20.0KN型(単動)



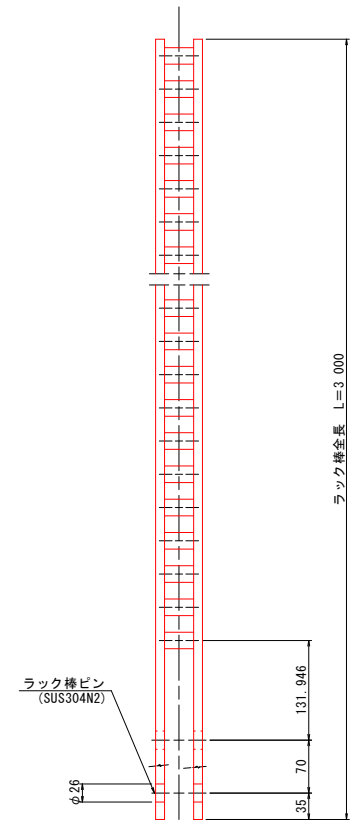
鳥 害 防 止 板

S=1:5



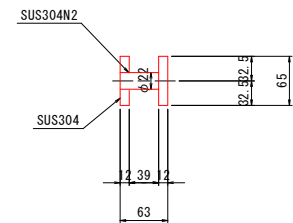
ラ ッ ク 棒

S=1:5



ラ ッ ク 棒 断 面 図

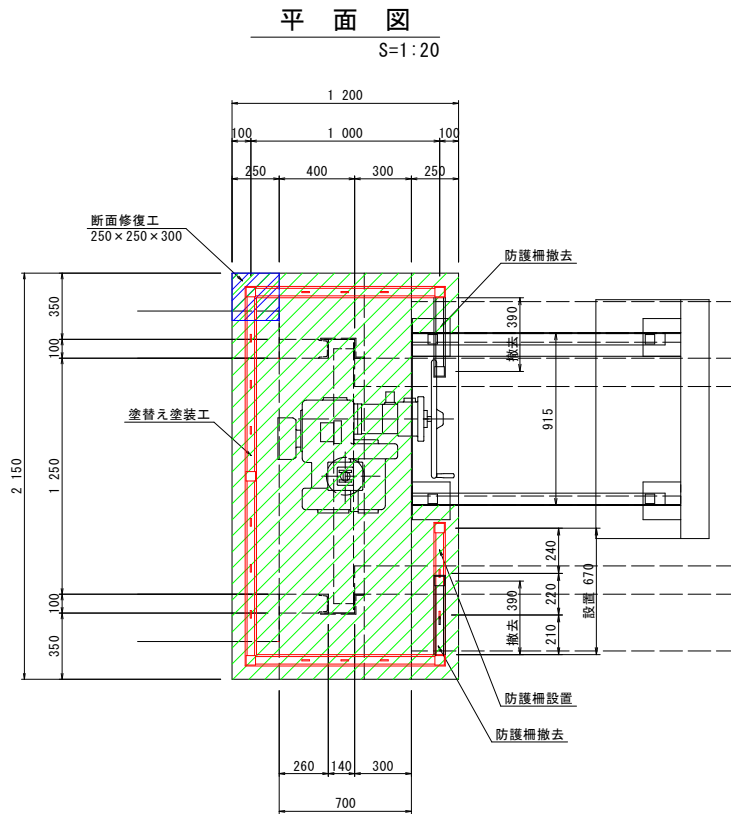
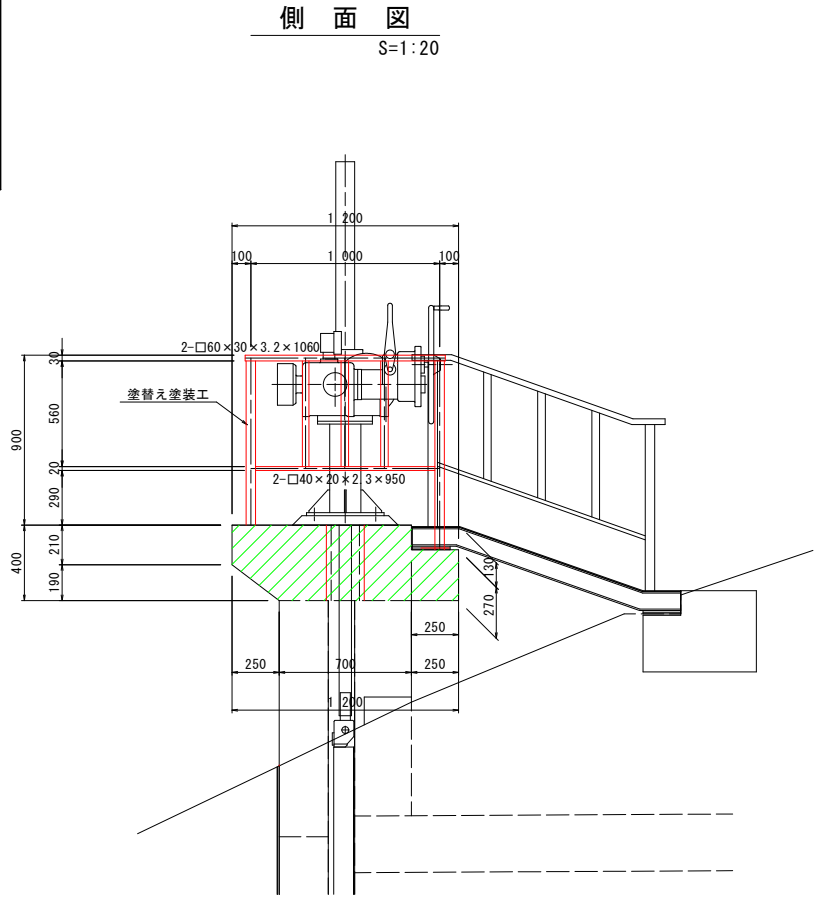
S=1:5



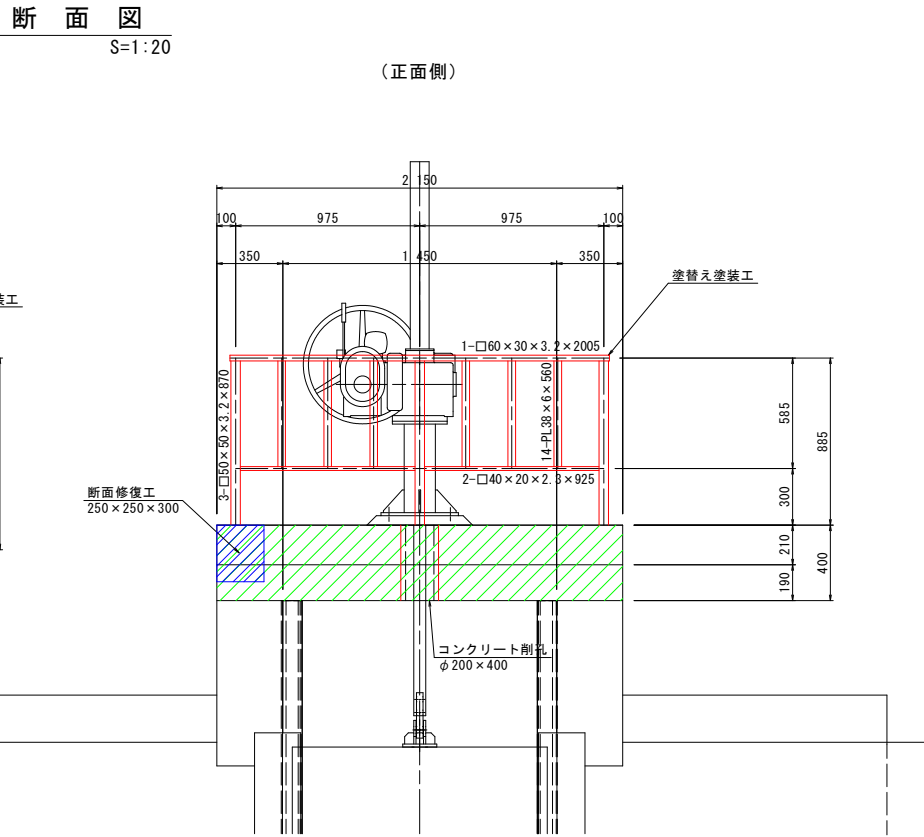
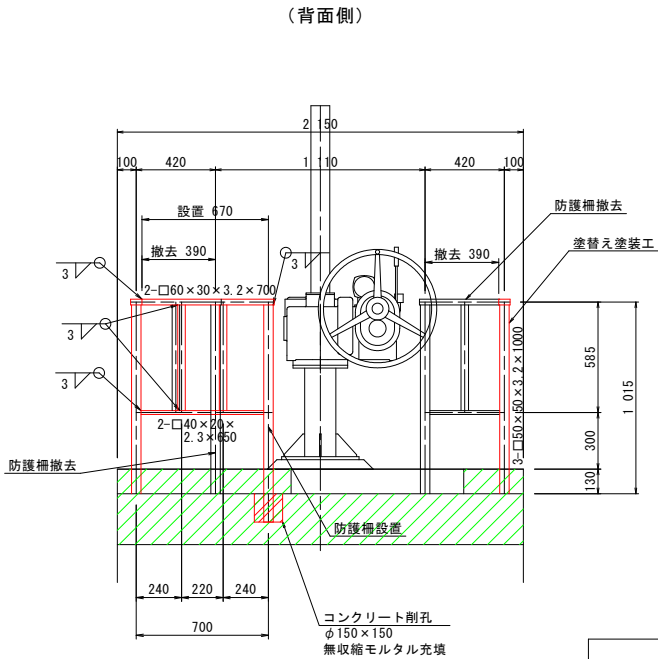
令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川	土淵川
施行所 施 箇	弘前市大字撫牛子二丁目地内
操作台補修詳細図	縮尺 図示
図面番号	25 葉中 24
中南県土整備事務所	
青 森 県	

7
8

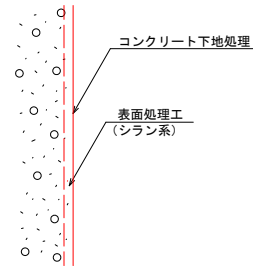
凡例	
	断面修復工
	表面処理工



操作台補修詳細図 【土淵川64号(右岸)】



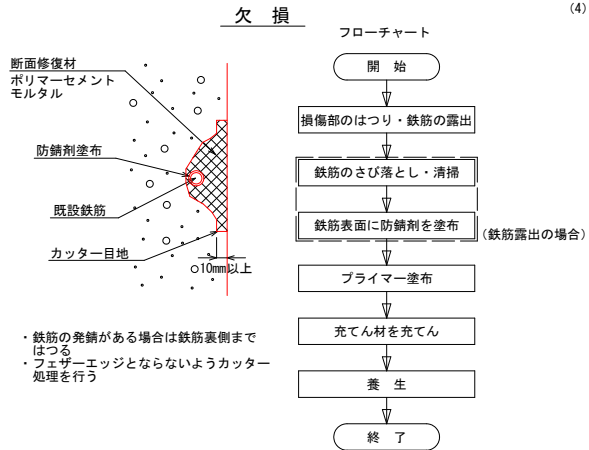
表面処理工詳細図 (表面含浸工法)



《表面処理工施工時の留意事項》

- 表面含浸工はコンクリート表面の下地処理を行い、汚れ等の付着物を除去する。
- 下地処理の際、コンクリート表面に脆弱部、欠損等が確認された場合は、ポリマーセメントモルタルで断面補修後に含浸工を行う。
- 施工時は周囲に飛散しないよう、作業完了後(24時間)は降雨にさらされないよう養生を行う。
- 図中詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

断面修復工概要図



操作台鋼材重量計算表

形状	寸 法 (mm)		本数	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (kg)	重 量 (kg)	摘 要
	断 面	長 さ					
□	60×30×3.2	420	2	3.99	1.676	3.352	防護柵
□	50×50×3.2	1000	2	4.50	4.500	9.000	防護柵
□	40×20×2.3	370	2	2.03	0.751	1.502	防護柵
PL	38×6	560	2	1.79	1.002	2.004	防護柵
合 計						15.858kg	

形状	寸 法 (mm)		本数	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (kg)	重 量 (kg)	摘 要
	断 面	長 さ					
□	60×30×3.2	700	1	3.99	2.793	2.793	防護柵
□	50×50×3.2	1150	1	4.50	5.175	5.175	防護柵
□	40×20×2.3	650	1	2.03	1.320	1.320	防護柵
PL	38×6	560	2	1.79	1.002	2.004	防護柵
合 計						11.292kg	

防護柵塗装仕様

c-2B 塗装系

塗装工程	塗 料 名	参考使用量 (g/m2)		参考膜厚 (μm)
		エアレス	刷毛塗	
素地調整	3種ケレン			
第一層目 (下塗)	有機ジンクリッチペイント	650	500	75
第二層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	300	240	60
第三層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (大気部用)	300	240	60
第四層目 (中塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料用中塗	220	180	40
第五層目 (上塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料上塗	170	140	30

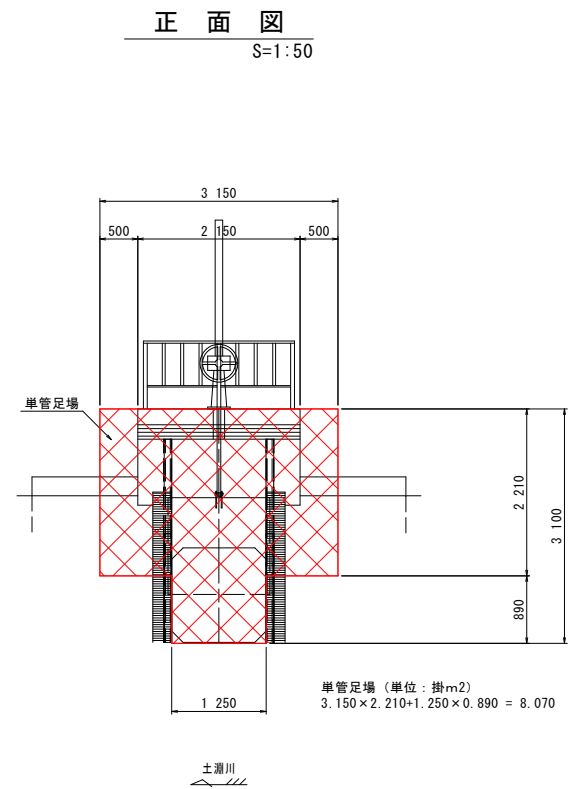
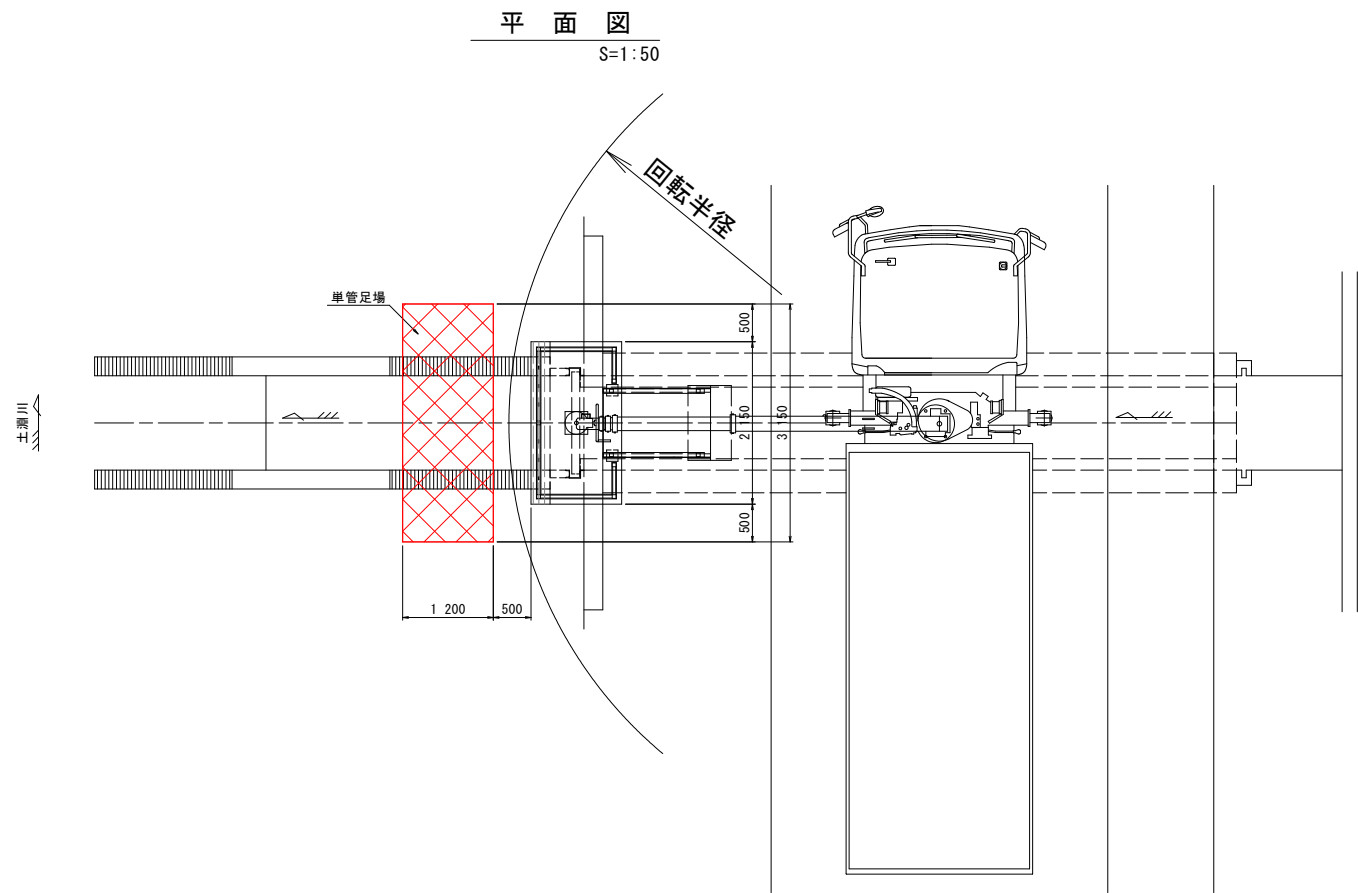
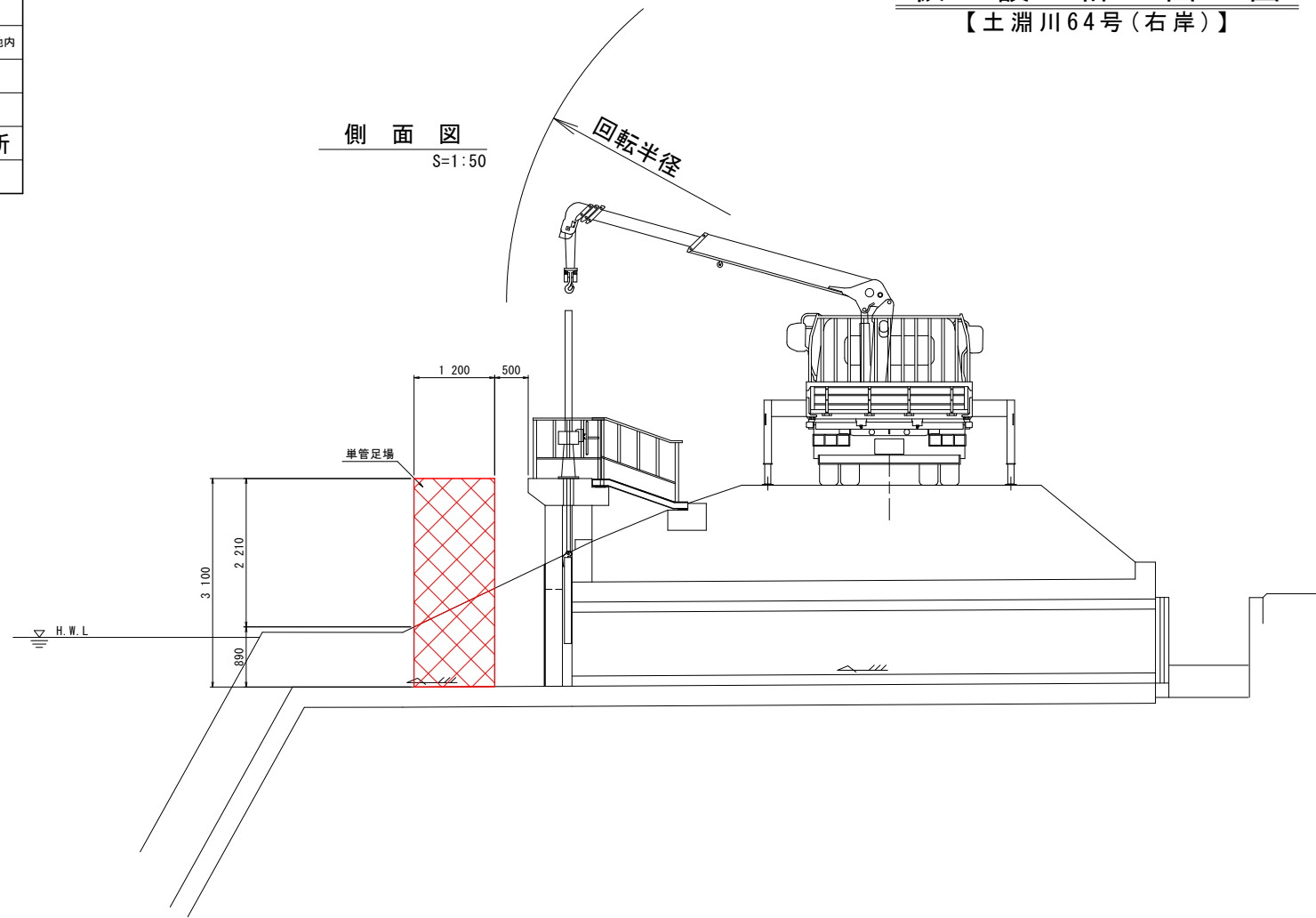
《留意事項》

- 図面詳細寸法等は、現地確認及び採寸のうえ決定すること。
- 塗替塗装の素地調整に際し、有害物含有試験を実施して有害物の有無を確認すること。有害物（鉛等）が確認された場合は、法令に則り適正に処理すること。

令和 8 年度 河川維持 工事	
工事番号	河維 第 5081 号
路線名 河 川 名	土 淵 川
施 行 所 施 工 所	弘前市大字撫牛子二丁目地内
仮設計画図	縮尺 図示
図面番号	25 葉中 25
中南県土整備事務所	
青 森 県	

8
8

仮 設 計 画 図
【土淵川64号(右岸)】



数量集計表

	側面	正面	合 計
単管足場 (掛m2)	0.000	8.070	8.070